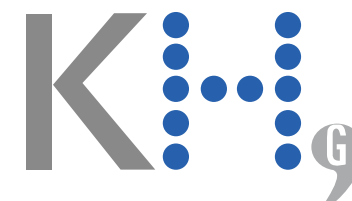


特集1 川島病院のやさしい医療

手術室看護師のVOICE

特集2 新入職員 誌上歓迎会

2022年度事業計画



K ind 優しい

H onest 誠実な

G rowing 伸びゆく

社会医療法人 川島会

●川島病院

●川島透析クリニック ●鴨島川島クリニック ●鳴門川島クリニック

●脇町川島クリニック ●阿南川島クリニック ●藍住川島クリニック ●住宅型有料老人ホーム シルバーハイツ飛鳥

社会福祉法人 飛鳥

●ケアハウス ●在宅介護支援センター ●デイサービスセンター ●ヘルパーステーション

川島ホスピタルグループ広報誌 第20号 2023年3月発行 発行／川島ホスピタルグループ

〒770-0011 徳島市北佐古一番町6番1号 TEL.088-631-0110 FAX.088-631-5500

企画・編集／川島ホスピタルグループ・広報委員会 川島ホスピタルグループホームページ <https://khg.or.jp/>

デザイン・印刷・製本／太陽高速印刷(有)



Contents

Kawashima Hospital Group Magazine

2	特集1	川島病院のやさしい医療
4		「ロボット支援手術について」 神田和哉(泌尿器科部長)
9		「後悔しないためのがん対策」 三好人正(消化器内科医長)
14		「正確で安全で低侵襲な人工関節手術」 吉岡伸治(整形外科部長)
20		手術室看護師のVOICE
21		2022年度事業計画
22	特集2	新入職員 誌上歓迎会 2020年~2022年
28		職員の素顔
30		Best Shot 川島ホスピタルグループ 会長 川島 周
31		2021-2022年 資料編



Kind 優しい

Honest 誠実な

Growing 伸びゆく

私たちの病院の理念

- 1 患者さんをはじめ、関係する方々との信頼関係を築きます。
- 2 病院経営の質の向上に努め、良質で効率的かつ組織的な医療を提供します。
- 3 地域社会の健康および福祉の増進に貢献することを使命とします。

私たちの病院の基本方針

私たちの病院は

- 1 患者さんや家族の方々との信頼関係に基づいた、患者さんの立場に立った医療を提供します。
- 2 公正な医療の提供と医療の質の向上に努めます。
- 3 腎泌尿器疾患、循環器疾患、糖尿病、血液内科、消化器内科、整形外科の診断と治療に総合的に携わる病院として地域の皆様に信頼していただけるよう、日々全力を傾注します。
- 4 患者さんに安心して医療を受けていただけるような良質な医療環境 医療体制を構築します。
- 5 地域社会の一員として、また社会的存在として行動し、その責任を果たします。

「ロボット支援手術について」

「後悔しないためのがん対策」

「正確で安全で低侵襲な人工関節手術」

KH^G 川島病院のやさしい医療

川島病院はこれまで「蛋白尿から腎移植まで」をモットーとし診療を続けてきました。移転して1年が経過し、より皆様に良質でやさしい医療を提供すべく、これまでにはなかったがん治療や整形外科手術といった新しい診療が開始されました。今年の広報誌では、それぞれの分野の治療について最新の情報を先生方よりご紹介をさせていただきます。



吉岡
DOCTOR
伸治

整形外科部長



神田
DOCTOR
和哉

泌尿器科部長



三好
DOCTOR
人正

消化器内科医長



高橋
DOCTOR
千比呂

消化器内科



福永
DOCTOR
美穂

消化器内科



患者さんにやさしい手術で根治を目指す



鮮明な3D画像
操作するコンソールのモニターは高画質で立体的な3Dハイビジョンシステムの手術画像が映し出されます。またズーム機能により患部を拡大視野で立体的に映し出されます。

精密な動きが可能

執刀医がダビんチのアームに装着されているカメラや鉗子やメスを操作します。

今までの腹腔鏡手術では真っ直ぐな鉗子しか使用できませんでしたがダビんチ手術ではより自由な操作が可能となりました。以上のような特徴を持つことによりダビんチ手術では従来の手術と比較して、より低侵襲性となり手術の確実性が飛躍的に向上しました合併症も少なくなっています。



ダビんチの鉗子は
リスト構造

手術支援ロボット「ダビんチ」

da Vinci Xi
SURGICAL SYSTEM

ロボット支援手術について

神田和哉医師（泌尿器科部長）



川島病院泌尿器科では2022年4月から
ダビんチ手術を開始しました。

近

年、ロボット支援手術（ダビんチ手術）と呼ばれる低侵襲性手術が普及してきています。傷が小さく、出血が少なく、体への侵襲が少ない手術と言えます。そして開腹手術や腹腔鏡手術に比べ、より精度の高い手術が可能となっています。当院ではダビんチの最上位機種であるXiを導入しダビんチ手術を開始しました。

ロボット支援手術とは？

ロボット手術といってもロボットが独自に手術を行うのではなく、医師がダビんチの操作用のコンソールから3次元画像（3D画像）を見ながらダビんチのアームを操作して手術を行います。

手術は患者様の負担が少ない腹腔鏡手術と同じように腹部にいくつかの小さな切開部を作り、執刀医の操作に従ってダビんチの内視鏡・メス・鉗子を動かして行う内視鏡手術です。

①『サージョンコンソール』と呼ばれる縦席に座り3D画像を見ながらコントローラーを操作します。



ビジョンカート



パシエントカート

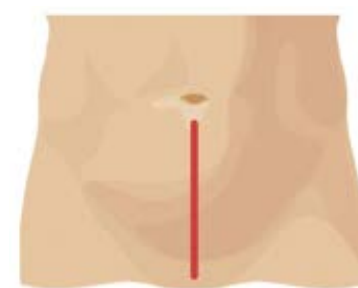


サージョンコンソール

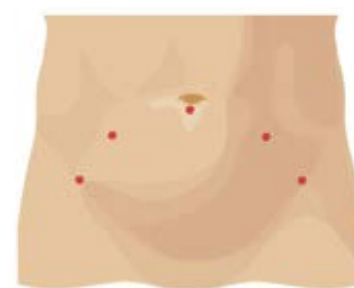
②『パシエントカート』の4本のロボットアームは執刀医の操作により、その動きが伝わります。
③『ビジョンカート』モニターおよび予備のモニターに手術中の画像が映し出され、手術スタッフも同じ画像が共有されます。

体への負担が少ない

数カ所の小切開部から手術を行うため傷が小さく出血も抑えられます。基本的には輸血は必要とせず、合併症も軽減します。開腹手術と比べ手術時間も短く手術後の回復は早いいため翌日から食事や歩行が可能となります。



開腹手術による切開部



ダビんチによる切開部

2

022年4月から前立腺がんに対してもダビンチ手術を導入しました。そして10月までの半年間で20例の前立腺がんの患者さんにロボット支援前立腺全摘術を施行しました。今までの500例以上の経験から根治性と尿失禁等に対するQOLの維持のため手術手技を改善し尿失禁においても非常に満足できる結果が得られています。腎がんに対するロボット支援腎部分切除術については2022年9月から開始しましたが、前任地では80件以上経験しました。腎機能の温存と制がん性を追求しがんの根治を第一に、そして腎機能の温存を考え腎部分切除術を推し進めていきたいと考えています。

では、ロボット支援手術はどのような疾患に行うか？

- ①前立腺がんに対するロボット支援前立腺全摘術
- ②腎がんに対するロボット支援腎部分切除術
- ③腎がんや腎盂尿管がんに対するロボット支援腎摘術や尿管全摘術
- ④腎盂尿管移行部狭窄症に対するロボット支援腎盂形成術
- ⑤副腎腫瘍に対するロボット支援副腎摘出術

注③、④、⑤は今後開始予定

ロボット支援前立腺全摘術の合併症について

前 立腺がんの手術で起こり得る主な合併症は、尿失禁と性機能障害、出血の3つです。

①尿失禁

なぜ前立腺がんの手術後に尿失禁が起こるのか？
男性の場合、排尿の調節は尿道括約筋と前立腺、2つの器官によりなされています。そのため、尿道を締める力は、女性に比べ男性のほうが強いとされています。しかし、手術により前立腺を摘出してしまうと、排尿の調節を行う器官は尿道括約筋のみになります。これが、術後に尿失禁が起こる原因のひとつです。
ただし、前立腺がんを摘出したとしても、尿道括約筋が正常に機能している限り、問題となるような尿失禁が起こることはありません。前立腺がんの手術後に多くの患者さんに尿失禁が起こる最たる理由は、手術時に尿道括約筋にまで、物理的な損傷が及んでしまったためです。

●尿失禁を起こさないようにするために色々と工夫していますがその工夫の一部として下記のような点があります。

ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除手術（RARP）

転移のない前立腺がんに対する手術方法で前立腺と精嚢腺の摘除後、尿道と膀胱を吻合します。開腹手術に比して、傷が小さく痛みが軽度で、手術後の回復が早い、手術中の出血量が少ないなどの利点があります。臍周囲から下腹部にかけて合計6か所の皮膚切開を置き、ポートと呼ばれる筒状の器具を使用してロボット専用手術器具により手術を行います。がんの状態により前立腺周囲に走行



している神経（性機能や排尿に影響する神経）を温存することにより、術後の性機能の維持や尿失禁からの回復が早くなる傾向があります。当院では積極的に神経温存手術（片側のみでも）を施行しております。
手術後は大半の方は翌日から歩行を開始し水分摂取が可能となり翌々日には食事が開始されます。尿を膀胱から取り出す管（尿道バルーンカテーテル）を尿道から膀胱に留置した状態ですが、手術後5〜6日ほどこの管（カテーテル）を抜きます。入院期間は約10日間となります。

a) 尿道括約筋を傷つけないように細心の注意を払う。

b) 膀胱と尿道の吻合において、まず吻合前に膀胱の口と尿道の口が最適と思われる位置に固定し、膀胱と尿道の吻合径を術前に近い状態にする。

c) 前立腺がなくなった所に膀胱が落ち込み、膀胱が縦長の形になりやすくなるため膀胱頸部を骨盤底近くに固定して吻合部が漏れ斗状にならないようにする。

ダビンチ手術を始めた当初（8年前）尿失禁の合併症はよく起こっていましたが、上記のように工夫することで尿失禁の発生頻度は極力少なくなっています。

②性機能障害

尿失禁とならぶ代表的な合併症は、勃起不全や射精障害などの性機能障害です。前立腺の周囲には、勃起のための神経が走行しています。前立腺の外側に浸潤したがんを取り除く際には、勃起神経も共にとらなければならないかもしれません。

性機能を残す

前立腺がんの神経温存手術

ただし、明らかな限局がんの場合は、前立腺から勃起神経を一旦剥がしたうえで、がんを切除します。これを、神経温存手術と呼びます。神経温存手術でも、神経を剥がす操作や器具による損傷によって性機能が低下してしまうことがあります。これは一時的なものであり、機能は徐々に回復していきます。

③出血

前立腺の前側には血流の豊富な静脈叢があり、この血管を損傷してしまふと多量の出血が起こる危険があります。そのため、開腹手術時には出血は前立腺がん手術の代表的かつ重要な合併症であり、あらかじめ自己血貯血を行ってから手術に臨んでいました。

ただし、腹腔鏡手術、そして手術支援ロボットのダビンチが登場したことで、出血のリスクは劇的に減少しました。現在では、重篤な出血が起こる頻度は100人に1人程度にまで減っていると言われています。私の500例以上の経験でも重篤な出血は1例も起こっていません。



ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術（RAPN）

腎部分切除術とはがんとその周囲の組織のみを摘出し、正常な腎臓を温存する方法です。直径7cm未満の腎がんが適応となります。この手術では、腫瘍と正常な腎臓をしっかりと見極め切除を行うことが必要で、ダビンチで得られる拡大視野とスムーズな操作性が大きな効果を発揮します。また、十分な止血を行うために腎臓を縫い合わせるのが重要ですが、これもダビンチの得意とするところです。

手術方法

1 腹部にポートを設置（切開穴は5〜15mmで、全部で6カ所）し、カメラポートの切開穴は最後に組織を取り出すため約3cmとなります。

2 腎臓に血液を送っている腎動脈を露出し、阻血鉗子が使えるように準備します。

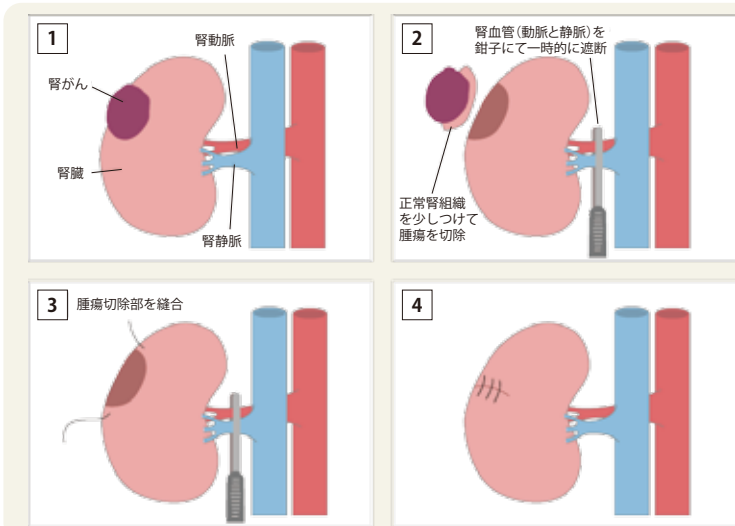
3 腎がん周囲にある脂肪を取り除き、体内で超音波プローブで腫瘍と正常腎実質の境界を確認し切除ラインを決定します。

4 腎動脈を一時的に阻血し、腎臓に切り込みを入れて、腎がんを含む腎臓を部分的に摘出します。

5 露出した尿路の粘膜や血管を縫合した後腎実質を縫合し腎動脈の阻血を解除します。

6 手術時間は概ね約2〜3時間を予定しています。

7 手術後は翌日から水分摂取が可能となり翌々日には食事が開始されます。術後出血の可能性を考え術後1〜2日間は安静にしていだいています。入院期間は7〜10日間となります。





「後悔しない最新がん対策」

がん検診を後回しにしているあなたへ

三好 人正 医師

最後に

□ ボット支援手術により手術の精度が高くなり合併症が少なくなったことを実感しています。近年ダビンチが導入される施設は増加していますが、ダビンチを使用すればこの施設でも簡単に良好な結果が得られるわけではありません。ダビンチはあくまでも医療機器でありそれを利用し有効に使いこなすことが重要です。ダビンチの長所を利用し、より良い手術、即ちがんの根治性を最優先

に考え、患者さんの安全性そしてQOLの保持の追求が重要であると考えています。そのためには個々の患者さんの病気の状態を術前に十分に把握し、その患者さんにとってのベストな治療を考え実践しています。そして術前には個々の患者さんの解剖学的な検討も十分に行い手術手技を決定します。当院では個々の患者さんにとって最良の手術が提供できることを目標に日々研鑽しています。



神田 和哉 医師（泌尿器科部長）

略歴

昭和63年3月 徳島大学医学部卒業
昭和63年4月 徳島大学医学部附属病院勤務
平成元年4月 徳島市民病院勤務
平成2年12月 愛媛県立中央病院勤務
平成5年4月 国立善通寺病院勤務
平成8年4月 徳島大学病院勤務
平成12年4月 徳島県立中央病院勤務
令和4年4月 川島病院

好きなものや趣味、休日の過ごし方

趣味はゴルフです。一時期はハンディキャップを減らせるように頑張っていました。最近は運動不足の解消ため、そして仲間と楽しく回ることをモットーにしています。暇な日曜日はゴルフに行っていますので月に平均3回程度は行っていると思います。
車は好きで、好きな音楽を聴きながら時々ドライブをしています。以前は加速感、Gを感じたりコーナーリング攻める事も好きでしたが、最近は燃費計の数字が増える事を楽しんでいます。
あと最近、観葉植物に興味があり自分の部屋に多数の観葉植物を飾っています。朝と夜には必要性を考えながら水をやっていきます。現在のところ中小で23個の観葉植物を置いています。家族からは「置きすぎ」と言われています。

ダビンチ手術 Q & A

Q ロボット支援前立腺全摘術の入院期間はどのくらいですか？
術後問題がなければ約10日間です。

Q 手術の後、どのくらいで仕事に復帰できますか？
仕事の内容にもよりますが、退院後1週間程は自宅で経過をみて頂き、問題なければ仕事に復帰できます。

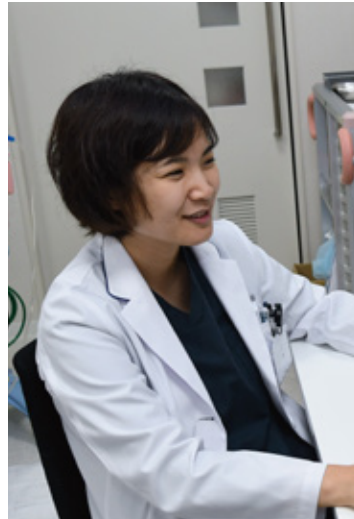
Q 前立腺がんの再発が心配です。
術後、病理組織結果やPSAの値を参考にしながら必要であれば追加治療を行います。

Q ダビンチが故障した時どうするのですか？
十分なメンテナンスを常日頃から行うことで故障しないようにしています。例えば、ロボットの手先の部分は消耗品のため、規定の回数を使用した後、新しいものと交換することになっています。万が一故障しても、十分な経験を積んだ医師が担当のもと、開腹手術に変更して対応させていただきます。ご安心ください。

Q ダビンチ手術に危険性はありませんか？
ダビンチ手術はまだ導入から歴史が浅いために、長期的な経過観察に基づく十分なデータはありませんが、これまでに行われたダビンチ手術における機械のシステムエラーの報告は極めて低いものです。また、ダビンチ手術を行えるのは一定のトレーニングを終了し、ロボット手術の技術を習得した医師のみです。ダビンチの適用についてはリスクも含め、事前に十分に説明させていただきます。

Q 前立腺がんの費用はどれくらいかかりますか？
前立腺がん手術には公的保険が適用され、患者さんのご負担が3割の場合、約45万円となります。ただし、高額療養費制度を利用した場合（限度額適用認定証を提示された場合）、所得に応じてご負担額は、70歳未満の方で約93,000円～160,000円、70歳以上の方で44,000円～93,000円程度となります（食事代・差額室料代等は含まれません）。

【例】 ●70歳未満・一般所得の方で限度額適用認定証を提示された場合：約93,000円
●70歳以上・一般所得の方の場合：44,000円



高橋千比呂 医師



福永美穂 医師

簡単！消化器がんで対策
～消化器がんは
全てのがん死亡の半分～

実は消化器がんの対策は非常に簡単です。なぜなら消化器は主に食べ物、物の通り道にある臓器で、胃カメラや大腸カメラやカプセル内視鏡などを使って、病気を簡単に発見することができるところからです。また、簡単に予防できるがんの代表が、胃がん（日本人が死亡3位）と肝臓がん（日本人が死亡5位）です。実はこれらのがんの原因のほとんどが細菌やウイルスによる「感染症」です。これらの細菌やウイルスを薬で早めに殺してしまえば、がんのリスクを大幅に減らすことができます。

大腸がん（日本人が死亡2位）も予防は簡単です。大腸がんのほとん

がん対策といっても、どうすればいいかわかりません。具体的に教えてください。

内視鏡検査って「痛くて苦しい」イメージがありますが、実際はどうなんですか？

どは、大腸ポリップを5～10年の長い間放置している間にがん化します。つまり5～10年に一度、大腸カメラをして、ついでに大腸ポリップをとってしまえば、将来ほとんどの方は大腸がんの心配がいりません。しかし、これほどリーズナブルな予防法があるにもかかわらず、大腸がんは女性の死亡数トップです。当院では女性に安心して内視鏡検査を受けていただけるよう、女性医師による女性にやさしい内視鏡検査を選択できます。是非、症状がない方も10年に1度は大腸カメラを受けていただきたいと思います。

すい臓がん
早期発見のカギ

先ほど、消化器がんの予防はとても簡単と言いました。しかし、消化器のなかでも胆膵がん（すい臓がん、胆管がん、胆のうがん）は話が別です。胆膵と言われる身体の奥深くにある臓器は、これまではがんの早期発見

新病院になり最新機器も導入されましたが、どの機械のどんなところが「すごい」のでしょうか？

驚き！
うたた寝している間に終わる内視鏡

内視鏡検査は「つらく、苦しい」というイメージが残念なことがあります。しかし、当院では希望される方には麻酔内視鏡をお勧めしております。麻酔内視鏡は点滴を行い、鎮静剤を使って、寝ている間に検査ができます。ですので、大好評をいただいております。実際の検査時間は胃カメラですと5分程度ですが、「いつの間にか終わったんですか?」と驚かれる方が多く、検査後の患者さんのほっとした笑顔を見ると、こちらも毎回嬉しくなります。



見が難しいとされてきました。特にすい臓がんは近年、世界的に増加しており、世界中で問題となっている怖いがんの代表です。

しかし、当科では一般には早期発見が難しい胆膵がんに対し、超音波内視鏡（EUS）という特殊な内視鏡を用いることで、胆膵がんの早期発見に力をいれています。EUSを用いれば、一般の検査では早期発見が難しい小さなすい臓がん（2cm以下）も90%以上の高い診断能で発見できると言われています。不幸にも怖いすい臓がんができてしまったとしても1cm以下で早期に見つかれば8割の方が治ると言われています。当科では1cm以下のすい臓がん早期発見を目指し、ハイリスクの方にEUS、すい臓精密腹部エコー、MRIなどを定期的に行う膵がん早期発見プロジェクトを行っています。

正確 やさしい

胃・すい臓・大腸

内視鏡でがん予防・早期発見に努めます

当院での消化器がん発見数(2021年1月～)合計120人以上
 (大腸がん60人、胃がん30人、すい臓がん10人など)

我々が
がん検診を
受けないワケ

日 本の医療は国民皆保険制度により、誰でも、どこでも安く受けることができます。しかし、それが予防医学に対する意識を低下させている原因と言われています。みなさんは病院には「ケガや病気になるから」行くものと考えていないでしょうか？

逆に、例えばアメリカでは、公的保険制度がなく、医療費はともなく高額です。病気になるってしんどいし、医療費が払えずに破産する方が数多くいます。それで皆、予防に必死です。アメリカではなんと約8割もの国民ががん検診を受けています。

それに比べて、日本人のがん検診受診率は約4割です。未受診理由として「時間がなかった」「がトップです。しかし、本当に時間がないのでしょうか？仕事も順調、幸せな家庭もあり、前途洋々な生活が、症状が出た時にはすでに末期がん。仕事を優先し、たった1日の検診の時間を惜しんだがために、人生が大きく変わってしまった方々を私はこれまでたくさんみてきました。そういう患者さんやご家族を目の当たりにするといつも心が痛みます。会社や職場は決してみなさんの命を守ってくれません。

予防医学が
根付かない
不可解な日本

予 防医学のおかげで欧米はがん死亡が減少し続けているのに、我が国はがん死亡が増え続ける先進国で唯一の国です。にも関わらず、日本の医療保険制度は、「診断」と「治療」にほぼ限定され、残念ながら予防医学には、医療費全体のほんの数%しか使われていません。近年どんどん高額化する抗がん剤治療よりも、早期発見・治療のほうが患者さんにとっても、医療コスト的にも優れていることは誰の目にも明らかです。しかし、今後ますます国からの予防医学へのサポートは期待できないでしょう。超高齢化社会に突入する（医療費の確保が難しくなる）今こそ「自分の命は自分で守る予防医学」を嫌でも考えなければいけない時代がくると思っています。



寝ているうちに

健康なので、検診はとにかく症状がでてからでいいですか？

症状がでてからでは遅すぎる!!

がんはあらゆる病気のなかでも最も死亡率の高い病気です。ここ20年間ずっと、死因第1位です。しかし、決して「がんイコール死」ではありません。近年の検査機器や治療の進歩のおかげで、早期発見し、適切に治療すれば、「がんは治せる病気」なのです。実際に全てのがんの半数以上の方が根治できる時代を迎えています。ただし大事なことは、「症状が出る前に」早期発見すること、そのために、適切ながん検診を受けることです。特にがん死亡の約半数を占め、検診で早期発見しやすい消化器系がんへの対策が重要ポイントだと考えています。



県内初？
「二刀流」内視鏡ってどんなものなのですか？

カプセル内視鏡検査はだれでも受けられますか？

「消化器まるごとがん検診プラス」・・・眠っている間にも興味深いです

1歩先を行くがん検診

すい臓などの精密検査に超音波内視鏡（EUS）が非常に有用という話をしました。しかし、従来のEUSの構造はカメラの先端にレンズの代わりに超音波（エコー）装置がついているため、前が見えないうえに操作性が悪く、患者さんへの負担が比較的大きく、ハードルの高い検査でした。しかし、**当院のEUSは1度の検査で上部消化管（食道、胃、十二指腸と胆膵（すい臓、胆のう、胆管）を同時に検査するという画期的なコンセプトをもとに開発されたスコープ**です。従来のものより細く、通常の胃カメラと同様に前が見えるため、これまでの胃カメラと同じ感覚で、胆膵を同時に精査できる内視鏡です。まだ全国的にはほとんど普及していませんが、**胃がんとすい臓がん同時検診という将来のがん検診にパラダイムシフトをもたらす可能性を秘めた画期的な検査だ**と思います。

どうしても大腸カメラがイヤな方へ

当院のカプセル内視鏡は小腸用と大腸用があります。どちらもビタミン剤のような小さなカプセルを飲むだけで腸の中を見ることができ、ます。小腸カプセル検査は小腸の病気が疑われたり、消化管出血が疑われ、胃カメラ・大腸カメラで原因がみつからなかった方などが対象となります。大腸カプセル検査は以前、大腸カメラを受け、奥まで到達できなかった方などが対象となります。自費診療にはなりますが、**大腸がんが心配**だけでも大腸カメラにどうしても抵抗がある方にもおすすすめです。



カプセル内視鏡

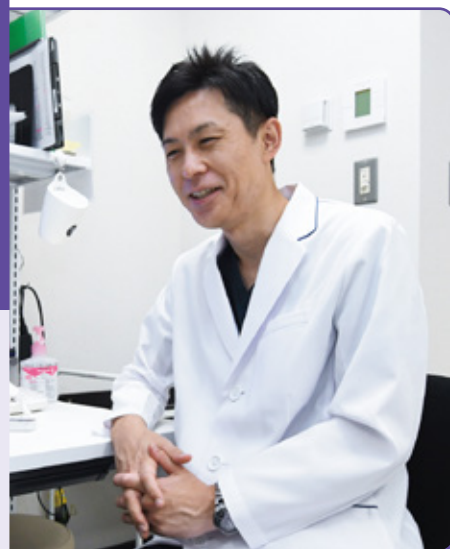
全国初、ラクして“消化器まるごと”検診から治療まで

がん死亡の多くを占める消化器がんの内視鏡検診（食道・胃・十二指腸・すい臓・胆のう・胆管・大腸）を、寝ている間に、いつきに終わらせることができます。しかも、大腸ポリリーブが見つかった方には大腸ポリリーブ治療までを一度に行えます。検査時間は切除する大腸ポリリーブの個数にもよりますが、30〜60分程度です。身体負担を少なく、消化器まるごととの検診から治療まで、無理なくすませられる「消化器まるごとがん検診プラス」は当院だけ、全国で唯一の検診プランです。

やんぱん

当

科では2021年から現在までの約2年間で120名以上の消化器系がんを発見することができております。皆さんの命をがんから守るため、これからは正確でやさしい内視鏡にこだわり、がんの予防・早期発見に努めていこうと思っております。また、消化器系のがんだけではなく、全身のあらゆるがんをカバーでき、7大生活習慣病も網羅した当院独自の「がん・人間ドック」を2022年10月からスタートしました。当院の早期発見にこだわったがん検診で1人でも多くの方に健康と安心を手に入れていただきたいと願っております。



三好人正 医師

略歴
平成20年3月 徳島大学医学部卒業
平成20年4月 徳島県立中央病院 研修医
平成22年4月 徳島大学病院 消化器内科 医員
平成24年4月 公立学校共済組合四国中央病院 内科
平成25年12月 国立がん研究センター 東病院 消化器内科
平成26年4月 徳島県立三好病院 消化器内科
平成27年5月 Baylor University Medical Center, Baylor Charles A. Sammons Cancer Center
平成29年8月 徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器内科学 助教授
令和2年4月 和歌山県立医科大学 消化器内科 学内助教授
令和3年1月 社会医療法人川島会川島病院 消化器内科 医長

好きなものや趣味、休日の過ごし方などについて
最近、車を特斯拉に替え、ドライブが好きになりました。特斯拉ではネットやYoutubeがみれ、映画見放題（Netflix）、音楽も聞き放題（Spotify）、さらにゲームやPodcastも、車輪がついてどこにでも移動できる快適な僕のもう一つの部屋です（笑）。海外では自動運転はもちろん、駐車場まで迎えに来てくれます（日本ではまだ規制されています）。革新的なアイデアでわくわくさせてくれるイーロン・マスクには以前から注目していましたが、固定概念にとらわれない発想や「人類を救う」というぶれない姿勢はみていて刺激を受けます。そのうちハンドルのない車も出そうですが、次も特斯拉にしたいそうです（笑）

高橋千比呂 医師

略歴
平成28年 高知大卒
平成28年 高知赤十字病院
平成31年 土佐市民病院
令和2年 高知赤十字病院
令和4年 川島病院

趣味
旅行



福永美穂 医師

略歴
平成17年 徳島大学卒
平成17年 兵庫県立淡路医療センター
平成21年 高知赤十字病院
平成23年 三菱神戸病院
平成25年 横浜旭中央総合病院
平成27年 沖の洲病院
平成29年 佐々木病院

趣味
スキー、山登り、バドミントン



正確で安全で低侵襲な人工関節手術

吉岡伸治 医師



Dr. YOSHIOKA

Navigation system

2 021年4月から川島病院に赴任しています整形外科の吉岡伸治です。一口に整形外科といっても整形外科の診療は幅広く、専門分化が進んでいます。下肢の「股関節外科」、「膝関節外科」と「足の外科」、上肢を扱う「手の外科」と「肩関節外科」、背骨と脊髄を扱う「脊椎外科」、スポーツによるけがや障害を扱う「スポーツ医学」、腫瘍を扱う「骨・軟部腫瘍外科」、骨粗鬆症などを扱う「骨代謝外来」、小児の疾患を扱う「小児整形外科」、骨折など外傷を扱う「外傷整形外科」と多数の専門分野があります。

私はその中でも「股関節外科」「膝関節外科」、特に手術を専門としています。人工関節学会認定医であり、股関節・膝関節の人工関節置換手術に力を入れています。

人工関節手術とは痛んだ関節の表面を取り除き、金属やセラミック、ポリエチレンなどで置き換える手術です。関節の痛みの原因を取り除くので、痛み無く歩けるようになり、生活の質が劇的に向上します。

手術へのこだわり

手術を受けるのが怖いし、回復に時間がかかりませんか？

最小侵襲手術
(minimally invasive surgery)
で負担軽減を

特に人工股関節全置換（THA）手術にたくさんこだわりのあり、紹介させて頂きます。

2012年から（当時鳴門病院で）人工股関節全置換術に対し、仰臥位前側アプローチ（ALPS: Anterolateral Supine Approach）という新しい方法を取り入れました。股関節の前外側より筋肉と筋肉の間から手術する方法で、学会等で良い成績が報告されつつありました。メリットは人工股関節の合併症の一つである脱臼を少なくでき、術後の回復も早いということが知られています。

従来の方法は後方アプローチ、後側方アプローチなどと呼ばれ側臥位（横向き）で股関節の後ろから一部筋肉を切って行う方法で、手術もやりやすくスタンダードな方法ですが、人工股関節の大きな問題の一つである脱臼が比較的多いというデメリットがあります（変わらないという報告もあります）。従来法といいましたが、現在でも

日本の人工股関節の50%程度がこの後方アプローチで行われており、決して悪い方法ではありません。より良い成績をめざして新しい低侵襲な方法が開発されてきた経緯があります。

ALPSアプローチは後方アプローチと違い、体位も仰臥位（あおむけ）で手術の視野もかなり違います。後方アプローチになれている整形外科医がすぐに行えるアプローチではなく、手術手技が難しく手術成績が一定するまで数十〜数百例の手術経験が必要となります。また専用のレトラクターと呼ばれる筋肉などを展開する特殊な道具も必要です。ALPSレトラクターを私専用に開発・改良し、日本に1つしかない専用レトラクターを使用しています。

Q どうして低侵襲手術を始めたのですか？

米国留学がきっかけ

低侵襲人工股関節手術を導入したきっかけは、2009年に米国のアイオワ大学に徳島大学整形外科教室からご厚意で留学させて頂いたときに、アイオワ大学に3人いた関節外科医のうちの一人の教授が、DAAというよく似た低侵襲な前方系アプローチ

チで人工股関節全置換手術をされていて、方法を教えて頂き、非常に良い方法だなと感じたのがきっかけです。帰国後2012年当時徳島県内（四国内でも）ではALPSを含め前方からのアプローチを行っている施設はなく、国内外の病院で学び、試行錯誤しながらはじめての懐かしく覚えていきます。現在ではいろいろな手術のトレーニングコースもあり技術習得環境が比較的容易にはなっていますが、まだまだALPSアプローチ行っている施設は少ないのが現状です。

Q 手術痕は残りますか？

切開の小ささより
筋肉を極力温存

当初は皮膚切開もできるだけ小さくして、5cm大のインプラントを6〜7cmの皮膚切開（最小の皮膚切開）で挿入していました。ただよくよかな人に小さい皮膚切開でおこなうと、かえって手術しにくく筋肉や皮膚も痛めるケースが想定され、皮膚切開の小ささよりも筋肉をできるだけ温存することに主眼を置き、場合によっては皮膚切開を大きくし、筋肉を温存するようにしています。

Q ナビゲーションシステムにはどんなメリットが？

人工股関節 全置換術に対する ナビゲーションシステム

患者さんのCTデータをあらかじめナビゲーションシステムに取り込み計画し、手術中は患者さんの骨に赤外線アンテナを取り付け、実際の骨の表面をなぞりコンピュータ内の計画した画像と一致させることで正確に手術ができる方法です。私は2012年から人工股関節全置換術にナビゲーションシステムを取り入れ使用していますが、それ以前より徳島大学整形外科の関節外科の先生方が全国でもいち早くナビゲーションシステムを導入されました。他の地域より早く普及したのではないのでしょうか。

人工股関節全置換術の対象となる変形性股関節症などの患者さんは一人一人が全く違った関節の変形をきたしており、患者さんごとに手術を綿密に計画し、より精度の高い手術が必要とされます。関節、骨は3次元の立体構造であり、インプラントの至適設置角度などを予測することは困難でした。インプラントの設置角度が極端に狂うと、人工関節の術後脱臼を来しやすくなります。どんな熟練した人工関節の達人でも従来法の人間の手だけで行うと±

り綿密に行うために、このソフトを導入しています。ナビゲーションシステムとNeOエス両方で2重に計画を行うため（実際はさらに2Dでも計画し、3重です）、更に時間がかかりますが、完璧な手術をめざしより安全で正確な手術のために導入しています。手術計画には十分な時間をかけ、手術は計画通り迅速に行うのが最善であると考えています。

人工膝関節 全置換術に対する ナビゲーションシステム

2020年から人工膝関節全置換術にもナビゲーションシステムの使用を開始しました。精度は高く正確な手術ができます。

人工股関節全置換術と人工膝関節全置換術の両方にナビゲーションシステムを使用している病院は全国でも少ないと思います。将来的にはナビゲーションシステムを進化させたロボットが更に安全、正確に手術できると考えられますので、可能なら導入したいですが、まだ有用性のエビデンスが少なく見守る必要があります。

10度以内に入るのは7割程度、ナビゲーションだと誤差は平均±2度以下でナビゲーションを使うと脱臼による再手術が減るという報告もあります。

A 参照

このように、ナビゲーションシステムを使うとその患者さんにぴったりのインプラントを計画通りの角度で安全に設置することができます。日本での使用率は増加傾向にあります。人工関節手術全体の十数%といわれています。なぜそれほど低いかわかると、システム自体が高価であることや、手術前に患者さん一人一人のCT画像をナビゲーションシステムに取り込み計画や手術を行うのに、結構手間と時間がかかることなどが原因だと思っています。

川島病院に赴任してからはNeOエスというナビゲーションシステムとは別の3次元術前計画ソフトも導入しています。徳島県では初導入です（2021年時点）。更に追加で導入したのは、ナビゲーションシステムにはインプラント情報がナビゲーションシステムのメーカーのものしか入っていないですが、インプラントも多数のメーカーからいろいろな物が出ており、患者さんに応じて場合によっては使い分ける必要があります。そのためナビゲーションのメーカーと違うメーカーのインプラントを使うときのシミュレーションをよ

Q 人工関節の合併症は？

人工関節は 感染に弱い

もともと気をつけている合併症は人工関節の感染です。感染はどんな手術でもあり得る合併症ですが、人工関節はインプラントを永久に入れますのであらゆる手術の中で最も清浄度が要求されます。

人間の関節は血流が乏しく感染を起こすところも治りにくいですが、人工関節インプラントには当然血流がなく免疫が働きにくく抗菌薬も届きにくい。人工関節後に一度感染を起こしてしまうと非常に治りにくく、場合によってはせっかく入れたインプラントを抜く必要があります。

当院は徹底した感染予防措置をとっており、幸い私が今まで手術した人工関節の術後深部感染はゼロです。一般的には1〜2%発生するという報告もあります。



◀ Zed Hip



Navigation System

ナビゲーションシステムを人工股関節全置換術、人工膝関節置換術の両方で全例で使用しています。

A

The Use of Computer Navigation in Total Hip Arthroplasty Is Associated with a Reduced Rate of Revision for Dislocation: A Study of 6,912 Navigated THA Procedures from the Australian Orthopaedic Association National Joint Replacement Registry. Agarwal S et al. J Bone Joint Surg Am. 2021

徹底した感染対策

バイオクリーンルームの手術室（空気がフィルター管理され、雑菌・ホコリなどが限りなく少ない環境、半導体工場レベル）で、手術スタッフが宇宙服のような特別なヘルメットを使用し手術を行っています。また手術室で人間が動くときホコリが発生します。手術室の人数を最小限にし、手術室の出入りを制限する事など細かいところまで配慮しています。

人工膝関節全置換術では骨セメントを使いますが、抗生剤含有セメントを全例で用いています。皮下を縫合する糸も抗菌効果があり時間が経つと溶けて無くなる素材を使用しています。皮膚縫合はせず皮下縫合を綿密・完璧にすることで術後創部の張り替え、消毒、抜糸も必要なく、密閉したままきれいに傷が治る方法をとり、創部のトラブルなどはまずありません。

他に感染予防に効果的なのは、手術を短時間で行うことです。人工関節手術では手術時間が20分のびるごとに、術後感染リスクが25%ずつ増えていくという研究結果もあります。手術が長いと患者さんの体の負担も大きくなります。医師によっては2〜3時間かかる手術を1〜1時間半ほどで行います。早いことも大切ですが、より確実に行うことを重視しています。

まずは相談を

Q
ちゃんと歩けるようになりませんか？

人工関節などの手術を受ける患者さんは手術が怖いから、何年も痛いのを我慢してから手術を決心する人も多いです。その人達が手術後よくおっしゃるのは、「こんなに楽になるのだったら何年も辛抱せずもっと早く手術していれば良かった」ということです。このエピソードを迷っている患者さんに話すと手術を決断される人も多いです。

またTVドラマでドクターXが行っていました、それを真似て患者さんに「私失敗しないので」というと非常に喜ばれます。ただ付け加えて手術手技は失敗しませんが、完璧にやっても感染などの合併症や持病などの悪化は起こることがあります、必ず説明しますが、患者様に安心して手術を受けて頂く様に心がけています。

コロナ禍。辛抱しすぎないで

人工関節手術は慢性疾患に対する予定手術ですので、延期しても影響が比較的少なく、最近は新型コロナの影響で手術・入院・面会の制限があり、手術を延期したりなかなか手術できない状況もありました。患者さんも膝や股関節が痛くても病院で新型コロナがはまっているので、辛抱していればいいと受診すらも遠慮される場合もあります。あまり辛抱して歩けなくなったり、日常生活動作が極端に低下してから受診され手術時期を逸する可能性もあり悩ましいところです。



Q
術後の痛みはありますか？

徹底した痛み対策

術後の疼痛は必ず患者さんが直面する問題です。以前は麻酔科の先生に硬膜外麻酔などを併用してもらったりもしていましたが、たまに効きが悪いことなどが、最近では関節内カクテル注射という方法をとっています。麻酔薬、鎮痛薬など複数の薬を混ぜ手術部に無数に打つ方法で、より確実に痛みを抑えることができますように なっています。

Q
リハビリには多くの時間がかかりますか？

入院から外来まで一貫したリハビリ

手術後でもう一つ大切なのがリハビリです。手術の翌日からはすぐに歩行してもらっています。これは術後の鎮痛がきちんとできていないと難しいので、前述した低侵襲手術やカクテル注射が有効です。また通常急性期病院などでは人工関節術後は2〜3週間

でほかのリハビリ病院に転院したりすることが多く、通院リハビリも手術した病院でできないことが多いですが、当院ではリハビリテーション部と連携し、最後までしっかりとリハビリをおこないます。

退院後の通院リハビリも可能です。都会の病院などでは低侵襲手術をおこない、どれだけの病状もありませんが、当院では退院後の生活を想定し、しっかりと歩けるようになるまで十分なリハビリをしていただきます。

当院では人工関節置換手術以外にも、高位脛骨骨切り術、膝関節鏡手術などの関節温存手術も行っています。人工関節などの予定手術は可能ですが、骨折などの緊急手術や脊椎などの膝関節・股関節以外の疾患は手術対応できませんが、手術・緊急対応が必要な方は、徳島県内の各専門分野の整形外科医師と連携しており、速やかに紹介させて頂いております。お気軽にご相談下さい。

吉岡伸治 医師（整形外科部長）

略歴
平成15年 3月 自治医科大学卒業
平成15年 4月 徳島大学 整形外科
平成15年 10月 徳島県立中央病院
平成17年 4月 徳島県立三好病院 整形外科
平成19年 4月 徳島県立中央病院
平成21年 4月 徳島大学 整形外科
平成21年 6月 米国アイオワ大学 整形外科
平成22年 4月 西祖谷山村診療所 所長
平成24年 4月 徳島県鳴門病院 整形外科 医長
平成27年 4月 徳島市民病院 整形外科 主任医長
令和2年 4月 高松市立みんなの病院 整形外科
令和3年 4月 社会医療法人川島病院 整形外科

趣味や休日の過ごし方について

趣味は国際学会で発表したり、学会以外でも海外旅行に行くことですが、新型コロナの影響で全くできていません。また近いうちに海外に行く日が来ることを願っています。

2022年度 事業計画 川島ホスピタルグループ



- ## 1へき地医療の支援
- ①引き続きへき地診療所に医師派遣を行う
いへき地における医師確保に貢献する。
- ## 2診療内容の充実
- ①透析患者数の停滞が予想される中で診療
科目の拡大に努める。
 - ②診療圏の拡大などにより外来診療を強化
する。
 - ③川島病院にて消化器内科、整形外科外来
を強化する。
 - ④新たに設置する有料老人ホーム（シルバー
ハイツ）及びケアハウスあすか入居者の人
工透析治療を行う患者に対し、旧川島病
院3号館の診療所において適切な医療を
提供する。
 - ⑤各分野で、より専門性の高い診療を提供
する。
- ## 3透析患者の確保
- ①通院支援を強化し、外来透析患者の利便
性の向上に努める。
- ## 4有料老人ホームの設置
- ①旧川島病院3号館に有料老人ホームとし
てシルバーハイツを設置する。
 - ②高齢の透析患者に対する居住の安定と、
入居者一人ひとりが住みやすく、生活しや
すく、安心な暮らしが継続できる施設つ
くりを目指す。
 - ③有料老人ホーム概要
計画地…徳島県徳島市北佐古一番町1番
8号
設置場所…旧川島病院3号館3、4、5階
入居者数…30名（予定）
設置予定月…2023年2月

- ## 5歯科診療による患者ケアの充実化
- ①全身疾患を有する患者の歯科治療を実施
する。
 - ②入院患者の口腔ケアと摂食嚥下障害への
対応を行う。
- ## 6職員数の確保
- ①円滑な業務執行のため適切な職員数の確
保を行う。
- ## 7災害対策活動、 医療事故防止活動の積極的推進
- ①透析患者の高齢化に伴い、増加が想定さ
れる透析中の抜針事故防止対策の強化を
図る。
 - ②医療事故防止のため、勉強会の開催等を
通じ職員の技術能力の向上を図る。
 - ③大規模震災を想定しての定期的対応訓練
及び災害に備えての準備を実施する。
 - ④各種手順やマニュアルの周知徹底及び実行
を促進する。
 - ⑤対策月間設定等による全職員に対する啓
発、教育を強化し充実させる。
 - ⑥震災対策会議を開催し内容を一層充実さ
せる。
- ## 8教育・研究活動の強化と支援
- ①新入職員、中堅職員、途中入職職員への教
育内容を充実させる。
 - ②KHGと関連のある分野の全国規模の学
会、研究会への積極的参加を奨励し支援
する。
 - ③KHGと関連のある分野の研修会、講演
会、セミナーへの参加を奨励する。
 - ④院内学習会を定期的に実施し、部署ごと
の勉強会、抄読会を頻繁に実施する。

- ## 9地域社会との交流や 関連施設との連携の強化
- ①健康・福祉フェスタを実施し内容を一層充
実させる。
 - ②震災対策会議を開催し内容を一層充実さ
せる。（再掲）
 - ③広報誌を継続発行し内容を一層充実させ
る。
 - ④ホームページの内容を充実させタイミ
リーに更新する。
- ## 10新型コロナウイルスの対応を行う
- ## 11病院、クリニックで、具体的な2022 年度事業計画を策定する

消化器内科

内視鏡室では、胃・大腸内視鏡、超音波内視鏡、小腸カプセル、大腸カプセルなどの検査、また、ポリープ治療、内視鏡的止血術などを行っています。看護師の役割としては安全で円滑に内視鏡を行えるよう患者さんの情報収集を行い、また、安心して検査が受けられるよう検査の介助をしています。また、新しく取り入れた検査としてカプセル内視鏡があります。これまで未知の領域であった小腸までを全て検査できるようになりました。一般的に内視鏡検査は苦痛や羞恥心が連想されて敬遠されがちですが、少しでも安心して検査が受けられるように医師や臨床工学技士、看護助手などチームで連携して日々検査を行っています。



オペ 手術室看護師の VOICE

泌尿器科

ダビンチとは、3次元立体画像を見ながら医師が遠隔操作することでロボットのアームが正確で繊細な動きをします。当院でも、2022年4月よりダビンチXiによる手術が始動しました。始動に伴い、他院での研修や訓練を受け、術者のサポートをしています。現在は、ロボット支援前立腺全摘出術（RARP）を主に実施しており、頭低位20°～25°という特殊体位であるため、ハグユーという体固定具を用い褥瘡の発生・神経損傷や局所の圧迫によるコンパートメント症候群をきたさないよう、圧の確認を行い予防に努めています。また、術前訪問を行い、患者さんの状態を把握すると共に、話を傾聴し不安の軽減が出来るよう努めています。

整形外科

当院の整形外科での手術は、2021年5月より旧病院で半月板損傷等の関節鏡での手術から始動しました。2021年8月に新病院になり、ナビゲーションシステムを使用したTHA（人工股関節全置換術）TKA（人工膝関節全置換術）が始動しました。THAやTKAはインプラントを用いる手術であり、インプラントへの菌の付着防止の為にバイオクリーンルームと呼ばれる高度清潔区域で手術が行われています。看護師には無菌操作レベルが高く求められる為、器械出し看護（器械のセッティング・医師に手術器械を渡す業務）は、パーソナルプロテクションシステム（感染防護服）というヘルメットで頭部を覆う服を使用し、手術中の出入りも最小限にする等の工夫を行っています。また、手術時間が長くなると、患者様の体に負担がかかる為、スムーズに医師への介助が出来るよう、医師・看護師・臨床工学技士で連携を取り、手術時間の短縮にも努めています。



今後の展望

私たちが心がけていることは、安全に手術・検査ができることはもちろんですが、心のこもった温かい看護を提供することです。新病院となり整形外科手術・ロボット支援手術・消化器内視鏡検査の新規手術・検査などを取り入れたことで、医療の充実を図り、地域に貢献したいと考えています。

2020 入職者 歓迎会

上誌

宮繁 歩那実

- 2020/2/1
- 臨床検査技師 検査室
- 絵を描くことやゲームが好きです。よろしくお願いします。

石井 芽衣

- 2020/4/1
- 薬剤師 薬剤部
- 旅行・食べる事・お酒が好きです。

近田 幸絵

- 2020/5/1
- 臨床工学士 第4透析室
- 趣味は音楽鑑賞です。微力ですが貢献できるように努めていきたいと思っています。

阿河 孝明

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第4透析室
- 趣味はサイクリングとキャンプです。

井内 貴彦

- 2020/8/1
- 医師 医局
- 趣味は散策。診察では親切、丁寧・ゆっくりを心がけています。

篠原 正幸

- 2020/4/1
- 医師 医局
- ねること

小原 卓爾

- 2020/4/1
- 医師 医局
- 特技と趣味: 食い倒れ漫遊旅

割石 精一郎

- 2020/1/1
- 医師 医局
- 楽しくかつ繊細に診療していきます。よろしくお願いします。

高田 杏

- 2020/8/17
- 理学療法士 リハビリ室
- おいしいご飯をいっぱい食べることが好きです。

山本 晃平

- 2020/8/17
- 理学療法士 リハビリ室
- 釣り、多肉植物、阿波踊り、くせ毛

三宅 輝美

- 2020/4/1
- 作業療法士 リハビリ室
- 一昔前は野球部でピッチャーをしてました。よろしくお願いします。

徳永 尚樹

- 2020/7/1
- 臨床検査技師 検査室
- 休みの時は家族で登山やキャンプなどアウトドアをしています。

大西 眞実

- 2020/8/1
- 看護師 外来
- 食べることが好きです。よろしくお願いします。

大津 里美

- 2020/1/16
- 看護助手 外来
- 体を動かすのが好きです。空手は有段者です。

土井 俊夫

- 2020/8/1
- 医師 医局
- クラシック音楽を楽しんでいます。海外の音楽ホールへ演奏会を聴きに行くこともあります。

清重 浩一

- 2020/8/1
- 医師 医局
- 趣味は読書。アラン・ラッセル、ツヴァイク等が気に入りです。

蔵本 美園

- 2020/4/1
- クラーク 受付
- 読書

坪井 恵利佳

- 2020/2/10
- クラーク 受付
- 趣味はアロマテラピーや書道です。

山口 絵里

- 2020/4/1
- 歯科衛生士 歯科
- 趣味は読書です。瀬尾まいこさんの本が優しくて好きです。

勝瀬 清江

- 2020/10/21
- 看護助手 手術室
- ドライブ。富島へ行きたいです。

相楽 絵理香

- 2020/1/16
- 看護師 手術室
- マンガを読むのが好きでストレス発散に大人買いで一気読みします。

松浦 恵

- 2020/4/1
- システム担当者 用度課
- 猫が大好きで、黒猫を3匹飼っています。

瀬部 未来

- 2020/4/1
- クラーク 第2透析室
- 私の趣味は、探し中です。よろしくお願いします。

于 国平

- 2020/4/1
- 看護助手 4F病棟
- 趣味はドライブです。

谷 祐輝

- 2020/8/17
- 医療支援 飛鳥訪問介護事業所
- 楽器・自転車・その他

鈴木 清

- 2020/7/8
- 医療支援 飛鳥訪問介護事業所
- 車で走るのが好きです。

渡辺 望美

- 2020/4/1
- 看護師 4F病棟

八木 望

- 2020/4/1
- 看護師 5F病棟
- 趣味は読書やTV鑑賞です。よろしくお願いします。

貴田 菜央

- 2020/4/1
- 看護師 5F病棟
- 趣味は温泉に行くことです。よろしくお願いします。

坂本 美津子

- 2020/7/13
- 医療事務 阿南川島クリニック
- 趣味: 1人暮らしめぐり。いいお店あれば教えて下さい。

高橋 龍治

- 2020/4/1
- 臨床工学士 阿南川島クリニック
- 全てを望まなかった少女の復讐劇。『月明りで踊ろう』執筆中!

岡 大輝

- 2020/1/6
- 看護助手 6F病棟
- 趣味はスポーツ観戦。特技は球技全般です。

白石 陽輔

- 2020/4/8
- 看護助手 5F病棟
- 趣味: 釣り、食べ歩き等。

伊藤 悠成

- 2020/4/1
- 臨床工学士 鴨島川島クリニック
- 趣味は旅行と家でゲームをすることです。宜しくお願いします。

藤本 明子

- 2020/8/3
- 看護師 鴨島川島クリニック
- 趣味は映画鑑賞です。宜しくお願い致します。

酒井 公美子

- 2020/4/1
- 看護師 6F病棟
- 趣味は旅行ですが、しばらく行けていません。宜しくお願いします。

中川 有希

- 2020/3/9
- 看護助手 6F病棟
- 趣味はとにかくありません。特技は子供とおかし作りをすることです。

太田 麻衣子

- 2020/1/16
- 看護助手 6F病棟
- 趣味は映画鑑賞です。初心を忘れず頑張ります。

川人 佳寿恵

- 2020/5/4
- クラーク 臨町/西祖谷
- 趣味は園芸です。まだまだ未熟ですが、よろしくお願いします。

長町 魁人

- 2020/4/1
- 臨床工学士 鴨門川島クリニック
- 趣味はマンガを読むことです。よろしくお願いします。

坂野 修逸

- 2020/1/6
- 医療支援 鴨島川島クリニック
- 身体を動かすのが好きです。初心を忘れず頑張りたいと思います。

佐野 茜

- 2020/4/1
- 臨床工学士 鴨島川島クリニック
- 趣味は野球観戦です。

中村 聡志

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第1透析室
- 趣味はサッカー観戦です。よくテレビなどで見えています。

原田 綾

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第1透析室
- 趣味は観葉植物を育てることです。よろしくお願いします。

若宮 颯太

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第2透析室
- 趣味は読書と体を動かすこと。バレーボールとバドミントンが好き。

瀧 直人

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第3透析室
- バスケットボールが趣味です。

若宮 颯太

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第2透析室
- 趣味は読書と体を動かすこと。バレーボールとバドミントンが好き。

山下 拓也

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第2透析室
- 野球などスポーツ観戦が趣味です。初心を忘れず頑張ります。

山本 明日香

- 2020/4/1
- 臨床工学士 第1透析室
- 趣味はコンビニスイーツめぐりです。よろしくお願いします。



岩田 亮

●2021/12/1
●言語聴覚士 リハビリ室
●釣りと料理とおいしいお酒が好きです！



亀井 也実

●2021/4/1
●診療放射線技師 放射線室
●趣味は旅行することです。よろしくお願ひします。



前川 裕亮

●2021/4/1
●診療放射線技師 放射線室
●趣味はesports。暇さえあればゲームしています。目標は全国制覇。



日野 純樹

●2021/12/1
●臨床検査技師 検査室
●小学校から高校までサッカーをしていました。よろしくお願ひします。



飛梅 威

●2021/4/1
●医師 医局
●電気生理・数学



吉岡 伸治

●2021/4/1
●医師 医局
●趣味は海外旅行や国際学会に行くこと、外国人と友達になることです。



久保田 哲嗣

●2021/4/1
●医師 医局
●ドライブとゲームと美味しい食物が好きです。よろしくお願ひします。



三好 人正

●2021/1/1
●医師 医局
●休日はやんちゃ坊主と戯れています。キャンプギア収集中です。



織野 佑仁花

●2021/4/1
●クラーク 受付
●オーボエの演奏や口笛が得意です。



田伏 佳子

●2021/9/27
●医事課 医事課
●趣味はジョギングです。秋冬限定でゆるく走っています。



杉友 美千代

●2021/5/31
●医事課 医事課
●山が好きで夫と二人で登山を楽しんでいます。



落合 香織

●2021/11/1
●社会福祉士 (MSW) 地域連携室
●趣味は、友人とボウリングへ行くことです。



田中 リエ

●2021/8/1
●社会福祉士 (MSW) 地域連携室
●MSW9年目になります。初心忘れるべからず頑張ります。



米田 謙二

●2021/1/12
●医療支援課 飛鳥訪問介護事業所
●高い所の物に手が届きます。



宮本 省吾

●2021/4/1
●相談渉外員 相談渉外室
●元気がいっぱいあります。



小山 泰典

●2021/8/25
●医療支援課 飛鳥訪問介護事業所
●趣味は釣りです。がんばりますので、よろしくお願ひします。



戸島 啓貴

●2021/4/1
●臨床工学士 阿南川島クリニック
●筋トレとランニングにはまっています。休と仕事を磨いていきます。



豊田 啓之

●2021/9/2
●医療支援課 飛鳥訪問介護事業所
●介護10年してました。



松田 敬仁

●2021/9/4
●医療支援課 飛鳥訪問介護事業所
●登山をして写真をとっています。



高橋 滯

●2021/4/1
●臨床工学士 臨川島クリニック
●趣味は映画鑑賞です。



眞鍋 徹

●2021/4/26
●臨床工学士 鶴島川島クリニック
●趣味は格闘技鑑賞や音楽鑑賞です。宜しくお願いします。



鈴田 文香

●2021/10/1
●医事課 藍住川島クリニック
●イラストを描くことが好きです。よろしくお願ひします。



白石 いづ佳

●2021/10/1
●クラーク 藍住川島クリニック
●趣味は料理と筋トレです。よろしくお願ひします。



東 直美

●2021/10/1
●看護師 藍住川島クリニック
●入職して1年になりました。宜しくお願いします。



近藤 慎治

●2021/10/1
●医師 藍住川島クリニック
●趣味は下手なゴルフ、音楽、読書 (司馬遼太郎)、多肉植物などです。



野本 翔大

●2021/4/1
●臨床工学士 第4透析室
●趣味はダイビング。特技はボルダリング。よろしくお願ひします。



三橋 一央

●2021/5/17
●臨床工学士 第3透析室
●趣味はドライブをすること、サウナに入ることです。



森本 梓

●2021/5/13
●クラーク 第3透析室
●趣味は友達とお酒を呑むこと、食器集めにはまっています。



島田 拓海

●2021/4/1
●臨床工学士 第3透析室
●趣味はドライブ、特技は暗算。





真鍋 尉仁

●2022/7/19
●看護師 6階病棟
●阿波踊り21年間踊ってます。
皆様よろしくお願ひ致します。



大久保 和哉

●2022/7/11
●看護助手 6階病棟
●つりなど色々



下藤 裕美

●2022/4/1
●看護師 6階病棟
●趣味は旅行です。コロナが落ち着いたらおもしろいと思います。



柳萬 大希

●2022/4/1
●看護師 6階病棟
●趣味は映画、ゲーム、読書、休日に娘と遊ぶこと。



植田(筒井) 彩生

●2022/4/1
●看護師 第1透析室
●患者さんに寄り添えるよう、初心を忘れず頑張ります。



原田 怜

●2022/4/1
●医師 医局
●アニメとゲームが好きです。
なにかよくください。



高橋 千比呂

●2022/4/1
●医師 医局
●今年4月より消化器内科でお世話になっています。



岩城 真帆

●2022/4/1
●医師 医局
●最近週末に奥馬に行くのが習慣になってきています。



神田 和哉

●2022/4/1
●医師 医局
●趣味はゴルフとドライブですが今は観葉植物に関心があります。



日裏 葉月

●2022/4/1
●看護師 4階病棟
●趣味はスポーツです!



玉置 みゆ

●2022/4/1
●看護師 4階病棟
●アニメとゲームが好きです。



バタビィヌ

●2022/4/1
●看護助手 第3透析室
●サッカーをすること、リョウリをつくること、ヨガをすることなど。



スペディッシュリシュ

●2022/4/1
●看護助手 第2透析室
●趣味は映画、ゲーム、読書、休日に娘と遊ぶこと。



藤本 圭子

●2022/1/4
●医事課 医事課
●休日は外出する事が多く、ゴルフやSUPをしています。



久保 叶望

●2022/4/1
●医事課 医事課
●休日の夜に、お酒を飲みながら映画を観るのが趣味です。



宇山 結香

●2022/4/1
●医事課 医事課
●スポーツ観戦をするのが好きです。
ヴォルティスを応援しています。



浅野 佳子

●2022/4/1
●医事課 医事課
●趣味は猫、BTS、パン作りです。



近藤 武夫

●2022/2/12
●保全課 保全課
●趣味はマラソン、バイクツーリング。
日課は犬の散歩です。



山本 浩史

●2022/2/16
●保全課 保全課
●スキー(インストラクター)、テニス(毎週末)、モンスターハンター



祥瑞 繁宏

●2022/4/1
●相談渉外員 相談渉外室
●ウォーキング、読書(東野圭吾、今野敏など)はまっています。



吉岡 葉子

●2022/4/1
●医療支援課 飛鳥訪問介護事業所
●趣味は最近行けてませんが旅行です。



洲崎 裕二

●2022/4/1
●相談渉外員 相談渉外室
●無趣味だったため、最近ドローン操縦講習を受講し、飛ばしています。



谷口 颯太

●2022/4/1
●看護師 4階病棟
●カフェ巡り・ボーリング



前川 郁未

●2022/4/1
●看護師 5階病棟
●趣味は食べることと寝ることです。
焼肉が1番好きです。



平瀬(井内)奈津

●2022/4/1
●看護師 4階病棟
●スポーツ



梅森 稀琉

●2022/4/1
●看護助手 5階病棟
●趣味は、スポーツをすることです。



高橋 亜侑

●2022/4/1
●看護師 5階病棟
●趣味は買い物です。食べることも好きです。よろしくお願ひします。



石川 敦大

●2022/4/18
●看護師 5階病棟
●野球、阿波おどり、松山千春のものまね



大垣 志帆

●2022/4/1
●看護師 5階病棟
●趣味は、友人と海へドライブに行くことです。



徳山 裕菜

●2022/6/17
●看護助手 5階病棟
●趣味はおいしい物(コーヒー等)巡りです。よろしくお願ひします。



大木 文香

●2022/4/1
●看護師 6階病棟
●趣味はペットのうさぎと遊ぶことです。特技は料理です。



鈴木 千裕

●2022/4/1
●看護師 6階病棟
●趣味はキャンプです。休日には友人達と山や川に行き楽しんでいます。



佐竹 悠

●2022/7/1
●看護師 5階病棟
●趣味は買い物と映画を見る事です。





雲辺寺紫陽花御朱印 坂本八幡神社ひな祭り御朱印

山田 美佳 看護師

御朱印巡り(コロナ禍で始めた趣味)

神社仏閣を参拝し、綺麗に飾られた花手水を愛でたり、緑に囲まれた境内を歩いているとコロナ禍で減入る心もすーっと軽く晴れやかになります。御朱印巡りは四季の移ろいを肌で感じ、神仏を身近に思える趣味です。

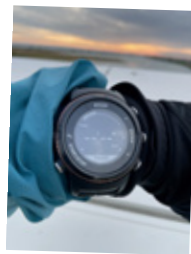


小倉八幡神社花手水

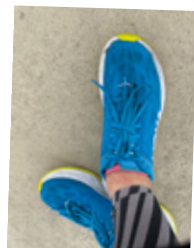
佐藤 裕子 看護師

走る喜びを教えてくれた人

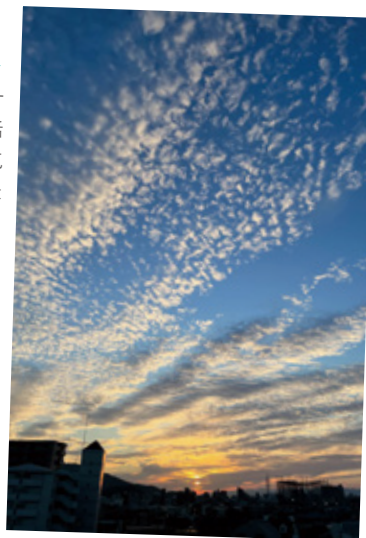
40代から始めたランニング。ここ2,3年はコロナ禍でマスクを着用して走る日々。走ることが生活の一部となり、多少しんどいことがあっても元気になる実感もある。今日も吉野川河川敷を走る88歳現役ランナーに感謝…(島健二Drのことです)。



愛用のエプソンランニングウォッチ



HOKAのシューズ



朝走るとこんないい景色が見られます!



吉見 俊司 看護師

だれにでもできる射撃スポーツ

心臓の鼓動によるミリ単位のブレでさえ、大きな得点差をもたらすライフル射撃競技。ごく小さい標的を遠い距離から狙い撃つこの競技には、緊張の中でも動じない強い集中力と精神力が求められます。日本ではビーム銃を使った競技もあり年齢制限なくだれにでもできるスポーツです。

10m先にある0.5mmの中心点を打ち抜きます

職員 の 素顔

True face of STAFF

岡本 拓也 臨床検査技師

初めての子育て

一昨年、9月に第1子が誕生しました。コロナ禍中、急遽出産予定の病院が変更になりましたが、母子共に無事であり、本当に嬉しかったです。子供が生まれてからはあっという間に時間が過ぎ、昨年1歳の誕生日を迎えることができました。これからも夫婦で協力して子育て頑張りたいと思います。



生まれてから1週間後の退院です。



徳島動物園のシロクマを初めて見ました。



初めての誕生日(1歳)をお祝いしました。

宮島 彰子・秋田 悦代 事務長・クラーク
DECOクレイクラフト(紙粘土作品)

クレイアートKATAYAMAの教室へ通い、紙粘土でお花を作り、ブーケやリースにアレンジして作品を作っています。2023年3月20日~4月9日に3回目の作品展を開催しております。毎回、テーマを決めて作品作りに取り組んでいます。



家の玄関に飾っていてお気に入りの作品です。



作品展に向けて頑張って作成しました!



500円玉大で買った苗もここまで大きく



庭を占領する多肉植物



育てた苗でデカ寄せ植え

宮本 智彦 理学療法士
週末タニラー

長年続けてきた阿波踊りを辞め、子供たちも大きくなり、宮本家ではおうち時間に加え、おひとり様時間が増えました。以前から集めていた多肉植物も鉢、二鉢、と増え、狭い庭を占領。それを眺めて飲むコーヒーがまた最高なんです。

川島 友一郎 歯科医師

NO MUSIC NO LIFE

CDが売れない時代ですが、サブスクには目もくれず、CDを買い、音楽を聴き、ライナーノーツを読む。音楽に囚われた日々。某大型CDショップのキャッチコピーそのもの。コロナ禍でさらに加速したような?



800枚ぐらいのCDたち。アルバムアートワーク、アーティストの訪ぐ言葉、ひとつひとつがアート作品です。聴くだけでは飽き足らず、アコースティックギターをはじめました。でもこれはまだまだ。



私は10月にアルゼンチンで開催されたローラースケートフィギュアの世界大会に出場しました。結果は24位でした。4年ぶりの世界大会の舞台に、緊張でミスがあり、少し悔しい結果となりました。満員の観客の前で演技し、沢山の声援を受けたことは私の中で宝物となりました。川島会長、水口理事長をはじめ、歯科のスタッフ、支えてくださる方々のお陰で私はこの舞台に立つことができました。今回の経験を活かし今後も頑張りたいと思います。

藤倉 みき(歯科衛生士)



藤倉さんの ローラースケート フィギュア世界大会

Roller skates in Argentina

川島ホスピタルグループ

2021～2022年 資料編

- プロフィール
- 医師・職員取得資格
- 医師・職員院外団体等役職
- 職員数
- 座長、司会等
- 診療統計等



BEST SHOT

今年の1枚

SHU KAWASHIMA



Cotswolds

コッツウォルズの村祭り

2022年7月23日に撮影しました。
マスクを着けず、密を楽しんでいました。

This photo was taken on July 23, 2022.
Everyone was having fun without masks.

鴨島川島クリニックのプロフィール(2022年10月1日現在)	
■ 標榜科目	
腎臓内科、血液透析内科	
■ 指定	
保険医療機関、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関(更生医療指定)、労災保険指定、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定、特定健診	
■ 届出事項	

腎代替療法指導管理料、がん治療連携指導料、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算2及び腎代替療法実績加算、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

鳴門川島クリニックのプロフィール(2022年10月1日現在)	
■ 標榜科目	
内科、人工透析内科	
■ 指定	
保険医療機関、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関(更生医療指定)、労災保険指定、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定	
■ 届出事項	

がん治療連携指導料、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算2及び腎代替療法実績加算、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

脇町川島クリニックのプロフィール(2022年10月1日現在)	
■ 標榜科目	
人工透析内科、糖尿病内科	
■ 指定	
保険医療機関、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関(更生医療指定)、労災保険指定、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定	
■ 届出事項	

在宅血液透析指導管理料、がん治療連携指導料、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算2及び腎代替療法実績加算、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

阿南川島クリニックのプロフィール(2022年10月1日現在)	
■ 標榜科目	
内科、血液透析内科、腎臓内科	
■ 指定	
保険医療機関、自立支援医療機関(更生医療指定)、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、労災保険指定、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定、特定健診	
■ 届出事項	

透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算2及び腎代替療法実績加算、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

藍住川島クリニックのプロフィール(2022年10月1日現在)	
■ 標榜科目	
血液透析内科、内科、循環器内科、糖尿病内科、泌尿器科、腎臓内科、外科、消化器内科、胃腸内科、肛門外科	
■ 指定	
保険医療機関、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関(更生医療指定)、労災保険指定、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定	
■ 届出事項	

人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算1、CT撮影、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、がん治療連携指導料、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

川島病院のプロフィール(2022年10月1日現在)

■ 標榜科目
内科、腎臓内科(人工透析・腎移植)、泌尿器科(人工透析・腎移植)、循環器内科、循環器外科、糖尿病内科、消化器内科、呼吸器内科、放射線科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、血管外科、脳神経外科、皮膚科、血液内科、整形外科
■ 指定
保険医療機関、救急告示、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、労災保険指定、自立支援医療機関(更生医療指定)、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定、DPC対象、介護保険法、特定健診/特定保健指導
■ 届出事項

初診料(歯科)の注1に掲げる基準、歯科外来診療環境体制加算1、急性期一般入院基本料4、救急医療管理加算、診療録管理体制加算1、医師事務作業補助体制加算1 区分20:1、急性期看護補助体制加算25対1(看護補助者5割以上)夜間急性期看護補助体制加算30対1、夜間看護体制加算、療養環境加算、無菌治療室管理加算2、栄養サポートチーム加算、医療安全対策加算 区分2、医療安全対策地域連携加算2、感染防止対策加算2、病棟薬剤業務実施加算1、データ提出加算2／データ評価加算、入退院支援加算2、認知症ケア加算(加算3)、せん妄ハイリスク患者ケア加算、入院時食事療養／生活療養(1)、糖尿病合併症管理料、移植後患者指導管理料(臓器移植後)、糖尿病透析予防指導管理料、腎代替療法指導管理料、夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算、ニコチン依存症管理料、がん治療連携指導料、薬剤管理指導料、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料、医療機器安全管理料1、歯科疾患管理料の注11に規定する総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料、在宅血液透析指導管理料、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算、持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定、持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)、抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)、遺伝学的検査、有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査、検体検査管理加算(I)、検体検査管理加算(II)、時間内歩行試験、ヘッドアップティルト試験、画像診断管理加算2、CT撮影及びMRI撮影、冠動脈CT撮影加算、心臓MRI撮影加算、無菌製剤処理料、心大血管疾患リハビリテーション料(I)、脳血管疾患等リハビリテーション料(II)、運動器リハビリテーション料(I)、呼吸器リハビリテーション料(I)、歯科口腔リハビリテーション料2、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算2及び腎代替療法実績加算、医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術(胃瘻造設術)、CAD／CAM冠、経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)、大動脈バルーンパンピング(IABP法)、体外衝撃波胆石破砕術、体外衝撃波腎尿管結石破砕術、同種死体腎移植術、生体腎移植術、輸血管理料II、輸血適正使用加算、麻酔管理料(I)、クラウン・ブリッジ維持管理料

■ 施設認定
日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本透析医学会認定施設、日本腎臓学会研修施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本心血管インターベンション治療学会研修施設、日本腹膜透析医学会教育研修医療機関、日本アフレシス学会認定施設、浅大腿動脈ステントグラフト実施施設、下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設、日本動脈硬化学会専門医教育病院、日本透析アクセス医学会研修施設、日本甲状腺学会認定専門施設
■ その他
地域連携室

川島透析クリニックのプロフィール(2022年10月1日現在)

■ 標榜科目
血液透析内科
■ 指定
保険医療機関、生活保護法、原子爆弾被爆者指定、自立支援医療機関(更生医療指定)、労災保険指定、感染症法38条指定、難病医療指定／小児慢性特定疾患指定
■ 届出事項

がん治療連携指導料、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、導入期加算2及び腎代替療法実績加算、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料



日本脳神経外科学会専門医	本藤 秀樹					
日本脳卒中学会専門医	本藤 秀樹					
日本医師会認定産業医	長瀬 教夫 清重 浩一	小原 卓爾 吉岡 伸治	小松 まち子	曾根 佳世子	宮 恵子	篠原 正幸
日本人間ドック学会人間ドック健診情報管理指導士	小松 まち子					
日本人間ドック学会人間ドック認定医	小松 まち子					
日本臨床検査医学会 日本専門医機構 臨床検査専門医	野間 喜彦					
日本医学放射線学会放射線診断専門医	日下 まき	城野 良三				
日本核医学会PET核医学認定医	城野 良三					
日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医	城野 良三					
日本内分泌学会内分泌代謝科(内科)専門医	小松 まち子	宮 恵子				
日本内分泌学会内分泌代謝科指導医	宮 恵子					
日本医師会認定健康スポーツ医	小松 まち子					
日本甲状腺学会専門医	宮 恵子					
日本消化器病学会消化器病専門医	曾根 佳世子	宮 恵子	三好 人正	近藤 慎治		
日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医	清重 浩一	三好 人正				
日本消化器外科学会指導医	岩坂 尚仁					
日本消化器外科学会認定医	岩坂 尚仁	近藤 慎治				
日本消化管学会胃腸科認定医	島 久登					
日本肝臓学会肝臓専門医	三好 人正					
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医	横田 綾					
日本動脈硬化学会認定動脈硬化専門医	島 久登					
日本動脈硬化学会認定動脈硬化専門医制度研修指導医	島 久登					
日本アフェリス学会認定血漿交換療法専門医	島 久登					
日本抗加齢医学会専門医	田代 学					
日本呼吸器学会 呼吸器専門医	坂東 弘康					
日本呼吸器学会 呼吸器指導医	坂東 弘康					
日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医	坂東 弘康					
日本アレルギー学会専門医	坂東 弘康					
日本アレルギー学会指導医	坂東 弘康					
日本禁煙学会専門医	坂東 弘康					
日本化学療法学会 抗菌化学療法指導医	坂東 弘康					
日本化学療法学会 抗菌化学療法認定医	島 久登					
日本感染症学会 感染症専門医	坂東 弘康					
日本感染症学会 感染症指導医	坂東 弘康					
日本プライマリ・ケア連合学会暫定指導医	坂東 弘康					
インфекションコントロールドクター（ICD）	橋詰 俊二	坂東 弘康	篠原 正幸	島 久登		
日本麻酔科学会指導医	西出 俊二郎					
日本麻酔科学会専門医	西出 俊二郎					

日本内科学会認定内科医	川島 周 小原 卓爾 高森 信行 篠原 正幸 井内 貴彦	水口 潤 土井 俊夫 宮 恵子 清重 浩一	西内 健 木村 建彦 橋詰 俊二 井上 朋子	岡田 一義 小松 まち子 東 博之 田代 学	宮本 弘 野間 喜彦 岩瀬 俊 島 久登	長瀬 教夫 曾根 佳世子 坂東 弘康 三好 人正
日本内科学会総合内科専門医	岡田 篠原 一義 正幸	長瀬 教夫 清重 浩一	木村 建彦 飛梅 威	宮 恵子 井上 朋子	橋詰 俊二 田代 学	東 博之 島 久登
日本専門医機構認定内科専門医	高橋 千比呂					
日本透析医学会透析専門医	川島 周 田代 学	水口 潤 島 久登	岡田 一義 神田 和哉	横田 成司	西谷 真明	井上 朋子
日本透析医学会指導医	水口 潤	岡田 一義	島 久登			
日本腎臓学会腎臓専門医	水口 潤	岡田 一義	井上 朋子	田代 学	島 久登	
日本腎臓学会認定指導医	水口 潤	岡田 一義	島 久登			
日本臨床腎移植学会腎移植認定医	水口 潤					
日本移植学会移植認定医	水口 潤					
日本透析アクセス医学会 VA血管内治療認定医	田代 学					
日本腹膜透析医学会認定医	水口 潤	岡田 一義	井上 朋子	島 久登	田代 学	
日本血液学会認定血液専門医	篠原 正幸					
日本血液学会認定指導医	篠原 正幸					
日本糖尿病学会研修指導医	小松 まち子	野間 喜彦	宮 恵子			
日本糖尿病学会専門医	小松 まち子	野間 喜彦	宮 恵子			
日本泌尿器科学会泌尿器科指導医	横田 成司	西谷 真明	神田 和哉			
日本泌尿器科学会泌尿器科専門医	横田 成司	西谷 真明	神田 和哉			
日本泌尿器科学会 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器腹腔鏡技術認定制度	横田 成司	神田 和哉				
日本がん治療認定医機構がん治療認定医	横田 成司					
日本外科学会外科専門医	岩坂 尚仁	割石 精一郎				
日本外科学会認定医	近藤 慎治	割石 精一郎				
日本高血圧学会指導医	西内 健	島 久登				
日本高血圧学会専門医	西内 健	島 久登				
日本循環器学会認定循環器専門医	西内 健 清重 浩一	長瀬 教夫 飛梅 威	木村 建彦	高森 信行	橋詰 俊二	岩瀬 俊
日本心血管インターベンション治療学会認定医	木村 建彦					
日本心血管インターベンション治療学会 心血管カテーテル治療専門医	高森 信行					
日本心血管インターベンション治療学会施設代表医	高森 信行					
日本心臓リハビリテーション学会認定 心臓リハビリテーション指導士	高森 信行					
ゴア®バイアバーン®ステントグラフト実施医	高森 信行					
心臓血管外科専門医	割石 精一郎					
心臓血管外科修練指導者	割石 精一郎					
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の 実施基準による指導医	割石 精一郎					
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医	飛梅 威					

徳島県糖尿病療養指導士	杉野 有里子 露口 達也 秦 麻友 加藤 美佳 酒井 紘子 尾方 恵美 元木 寿依 武市 麻希 長江 菜緒 森 朱世	空野 一葉 小賀野 和宏 登井 麻絵 亀川 佐江 奥谷 晴美 井上 愛 藤本 花恵 加瀬 郁子 井幡 理恵 谷澤 恵子	桑村 亜矢子 玉谷 高広 三宅 輝美 石野 聡子 槇納 幸子 川人 克美 美崎 緑 高島 睦美 富士谷 幸恵	多田 浩章 友成 美貴 高石 和子 三好 友美 森 和代 白井 美江 佐々木 美和 梯 佳那子 岩朝 奏	中岡 加奈子 宮本 智彦 北渕 梓 近藤 郁 藤川 みゆき 河野 久美子 前田 薫子 小笠 文子 大西 嘉奈子	細谷 陽子 若山 憲市 吉見 俊司 日根 千鶴 木内 雄子 勝浦 宏美 松尾 久代 上岡 理枝子 上田 ユキ	
腎臓病療養指導士	杉野 有里子 元木 寿依	村上 真也	原 恵子	西谷 千代子	数藤 康代	戸田 己記	
心不全療養指導士	小谷 明子						
慢性腎臓病療養指導看護師	三宅 直美	数藤 康代	吉原 千代美				
日本看護協会認定看護師(感染管理)	楮山 祐子						
レシピエント移植コーディネーター	秋山 和美	西川 雅美					
認定看護管理者教育セカンドレベル	平野 春美						
インターベンション エキスパートナース	松田 幸子						
日本転倒予防学会認定転倒予防指導士	池尻 真理子						
日本認知症ケア学会認定認知症ケア専門士	戸田 己記	登井 麻絵					
日本心臓リハビリテーション学会 認定心臓リハビリテーション指導士	大石 晃久	西本 篤史	仲尾 和恵	三好 友美			
日本理学療法士協会認定指定管理者(上級)	大石 晃久	玉谷 高広	山本 晃平	秦 麻友			
日本理学療法士協会認定地域ケア会議推進リーダー	大石 晃久 若山 憲市	玉谷 高広	西本 篤史	山本 晃平	秦 麻友	高田 杏	
日本理学療法士協会認定介護予防推進リーダー	大石 晃久 秦 麻友	玉谷 高広	西本 篤史	山本 晃平	高田 杏	若山 憲市	
日本理学療法士協会 認定理学療法士(代謝)	玉谷 高広	山本 晃平					
日本理学療法士協会 認定理学療法士(循環)	玉谷 高広	西本 篤史					
日本理学療法士協会 認定理学療法士(運動器)	高田 杏						
日本理学療法士協会 認定理学療法士(脳血管)	友成 美貴	秦 麻友					
日本理学療法士協会 認定理学療法士(介護予防)	若山 憲市						
日本作業療法士協会認定介護予防推進リーダー	登井 麻絵	三宅 輝美					
日本作業療法士協会 認定作業療法士	三宅 輝美						
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士	川島 友一郎	岩田 亮					
日本咀嚼学会健康咀嚼指導士	岩田 亮						
LSVT®LOUD認定セラピスト	岩田 亮						
公認心理師	登井 麻絵						
嚥下トレーナー歯科衛生士	高石 和子	薦田 茜	藤倉 みき				
認定歯科衛生士 (認定分野A:摂食嚥下リハビリテーション)	高石 和子						
認定歯科衛生士 (認定分野A:糖尿病予防指導)	高石 和子	上田 甲奈					
第一種歯科感染管理者	藤倉 みき						
社会福祉士	田中 リエ	薦田 茜	藤倉 みき	山口 絵里	末綱 麻由美		
診療情報管理士	宮島 彰子	原 雅子	辰己 奈月	竹森 洋介	西本 葉月		
医師事務作業補助者	秋田 悦代 細田 真帆子 林 靖子 新田 夕姫	香川 泰子 井上 有貴子 藏本 美園 桶谷 亜由	森本 麻友美 島田 菜央 寒川 里江	近藤 由紀子 橘 迪子 中田 未希	藤澤 真弓 横田 浩子 佐藤 真理子	藤田 豊子 福本 美穂 田中 美優	
医療情報技師	奥尾 康晴	末包 博人	高井 紀丞				
施設基準管理士	前坂 里美						
日本DMAT隊員 業務調整員	宮本 智彦						

麻酔標榜医	深田 義夫					
日本超音波医学会認定超音波専門医	清重 浩一					
日本救急医学会救急科専門医	清重 浩一					
日本集中治療医学会専門医	割石 精一郎					
日本整形外科学会専門医	吉岡 伸治					
日本人工関節学会認定医	吉岡 伸治					
日本外傷診療研究機構JATECインストラクター	吉岡 伸治					
多発性嚢胞腎協会PKD認定医	島 久登					
臨床研修指導医	岡田 一義 坂東 弘康 三好 人正	本藤 秀樹 篠原 正幸 田代 学	長瀬 教夫 岩坂 尚仁 飛梅 威	木村 建彦 割石 精一郎	高森 信行 西出 俊二郎	宮 恵子 島 久登
日本腎代替療法医専門職推進協会 腎代替療法専門指導士	岡田 一義 元木 寿江	田代 学	三宅 直美	西谷 千代子	数藤 康代	吉原 千代美
日本専門医機構 総合診療専門研修 特任指導医	坂東 弘康					
医療安全管理者	志内 敏郎 常陸 真由美	飛田 知子 横内 義憲	萩原 雄一	長野 圭吾	藤田 都慕	北渕 梓
第一種衛生管理者	志内 敏郎	空野 一葉				
認定実務実習指導薬剤師	志内 敏郎	北條 千春				
腎臓病薬物療法専門薬剤師	志内 敏郎					
日病薬病院薬学認定薬剤師	志内 敏郎	杉野 有里子	村上 真也	楠藤 梨恵	阿部 誠美	宮岡 恵奈
二級臨床検査士(血液学)	徳永 尚樹					
超音波検査士(循環器・血管)	多田 浩章					
超音波検査士(循環器)	吉川 由佳里	中岡 加奈子	東 千晶			
超音波検査士(消化器)	山田 真由美	東 千晶				
緊急臨床検査士	東 千晶	徳永 尚樹	四宮 里菜			
血管診療技師	吉川 由佳里					
徳島県肝炎医療コーディネーター	多田 浩章	吉川 由佳里	東 千晶	宮繁 歩那実		
第一種放射線取扱主任者	谷 恵理奈					
X線CT認定技師	佐木山 薫					
静脈経腸栄養TNT-D認定管理栄養士	大西 嘉奈子					
透析技術認定士	道脇 宏行 田中 悠作 来島 政広 那佐出 朋代	細谷 陽子 西内 陽子 鎌田 優 藤原 健司	廣瀬 大輔 数藤 敬一 岡田 大佑 吉原 千代美	中野 正史 清水 一郎 相坂 佳彦 山下 翔	東根 直樹 成瀬 裕深 八幡 優季	森 浩章 英 理香 野口 隼一
3学会合同呼吸療法認定士	田中 悠作 戸田 己記	英 理香 森浦 弥生	鎌田 優	岡田 大佑	相坂 佳彦	三宅 輝美
日本心血管インターベンション治療学会 心血管インターベンション技師	東根 直樹	相坂 佳彦	八幡 優季			
日本糖尿病療養指導士	原 恵子 戸田 己記	森 恭子 小倉 加代子	松浦 香織 佐藤 裕子	玉谷 高広 福壽 悦子	山本 晃平 小谷 明子	大下 千鶴
日本腹膜透析医学会指導看護師	平野 春美 戸田 己記 酒井 紘子 山田 美佳 吉原 千代美	数藤 ゆかり 加藤 美佳 宮下 めぐみ 佐々木 美和 新開 リサ	笹田 真紀 有木 直美 横納 幸子 川人 克美	西分 延代 小倉 加代子 森 和代 仲須 智未	岡本 真紀 佐藤 裕子 木内 雄子 武市 麻希	吉見 俊司 日根 千鶴 井上 愛 加瀬 郁子

多田 浩章	徳島県臨床検査技師会生理検査研究班班長、徳島心エコー図研究会世話人、令和4・5年度 日本臨床検査技師会中四国支部学術部門長（臨床生理部門）
徳永 尚樹	日本血栓止血学会標準化委員会役員、日本抗リン脂質抗体標準化ワークショップ役員、日本臨床化学会止血・血栓検査専門委員会凝固波形解析プロジェクト委員、日本検査血液学会編集委員
吉川 由佳里	徳島県臨床検査技師会生理検査研究班副班長、徳島県臨床検査技師会精度管理専門委員（生理部門）
赤澤 正義	日本核医学技術学会中四国地方会世話人、徳島核医学研究会世話人
大石 晃久	日本心臓リハビリテーション学会評議員、日本心臓リハビリテーション学会四国支部幹事・評議員、徳島県心臓リハビリテーション研究会世話役
玉谷 高広	日本心臓リハビリテーション学会四国支部評議員、四国理学療法士学会 査読委員、徳島県理学療法士会 健康増進部員、東部LCDEの会 徳島市支部 世話人
田尾 知浩	一般社団法人徳島県臨床工学技士会監事 徳島透析療法カンファレンス幹事
道脇 宏行	一般社団法人日本血液浄化技術学会学術委員、一般社団法人日本血液浄化技術学会倫理委員、一般社団法人徳島県臨床工学技士会理事・学術教育委員会副委員長
山下 翔	一般社団法人徳島県臨床工学技士会理事・若手人材活性化委員会委員長、中四国臨床工学会連絡協議会若手委員会委員
大下 千鶴	徳島糖尿病看護研究会幹事、徳島県看護協会AWAナースサポートセンター事業運営委員
平野 春美	徳島腎と栄養研究会幹事
三宅 直美	徳島腎不全看護研究会幹事
西分 延代	徳島県立総合看護学校准看護学科講師、徳島県看護協会教育委員
祖地 香織	徳島県立総合看護学校第一看護学科講師
笹田 真紀	徳島県看護協会ナースバンクプロジェクト委員、徳島県立総合看護学校准看護学科講師
数藤 康代	徳島腎不全看護研究会幹事・事務局、日本腎不全看護学会慢性腎臓病療養指導看護師徳島県代表、一般社団法人日本サイコネフロロジー学会広報委員
佐藤 裕子	徳島CDEJ会世話人
奥尾 康晴	一般社団法人阿波あいネットシステム管理委員

職員数

職員数 2022年4月1日現在 注：（ ）内は2021年4月1日現在

■社会医療法人川島会 職員数合計／667名(671)			
●常勤医師／46名(43)	●非常勤医師／52名(55)	●歯科医師／1名(1)	●非常勤歯科医師／4名(3)
●看護師／164名(160)	●准看護師／18名(25)	●看護助手／77名(87)	●薬剤師／13名(13)
●管理栄養士／6名(7)	●臨床検査技師／12名(14)	●診療放射線技師／13名(13)	●臨床工学技士／86名(85)
●理学療法士／9名(9)	●作業療法士／2名(2)	●言語聴覚士／1名(0)	●歯科衛生士／6名(6)
●社会福祉士／4名(0)	●医事課／34名(34)	●診療情報課／3名(3)	●クラーク／55名(55)
●総務課／24名(22)	●医療支援部／22名(21)	●訪問介護員／15名(13)	
■社会福祉法人飛鳥 職員数合計／37名(38)			
●施設長／1名(1)	●管理者／4名(5)	●介護支援専門職員／3名(2)	●看護師／3名(3)
●介護職員／18名(11)	●生活相談員／0名(1)	●サービス提供責任者／3名(2)	●訪問介護員／5名(12)
●医療ソーシャルワーカー／0名(1)			

川島 周	日本赤十字社理事・徳島県赤十字有功会副会長・徳島大学臨床教授・徳島写案の会会長・徳島の彫刻文化を進める会会長
水口 潤	日本腹膜透析医学会理事長・評議員、日本ハイパフォーマンスマンブレン研究会理事長、日本HDF医学会理事、日本透析アクセス医学会副理事長、腎臓病臨床経済協議会理事、とくしま移植医療推進財団理事、腎臓病SDM推進協会幹事、日本臨床腎移植学会監事、四国透析療法研究会監事、日本臨床腎移植学会評議員、徳島大学医学部腎臓内科臨床教授、徳島透析医会会長、日本腎不全栄養研究会顧問、バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会世話人、日本腎・血液浄化AI学会監事・顧問、日本臓器移植関連協議会世話人、日本血液浄化技術学会顧問、徳島透析療法研究会顧問、日本腎不全合併症医学会監事
西内 健	徳島市医師会心電図判読委員会委員、日本循環器学会四国支部評議員、日本心臓リハビリテーション学会四国支部評議員、徳島県立総合看護学校准看護学科講師
本藤 秀樹	徳島県医師会常任理事、徳島県立中央病院顧問、徳島治験ネットワーク機構理事、徳島県後期高齢者医療広域連合運営懇話会委員、徳島県後発医薬品適正使用協議会委員会、阿波あいネット理事、四国地方社会保険医療協議会委員、徳島県地域医療協議会委員
西谷 真明	徳島市医師会前立腺癌検診委員会委員長
長瀬 教夫	独立行政法人国立病院機構東徳島医療センター名誉院長、日本循環器学会四国支部評議員、徳島文理大学非常勤講師
岡田 一義	日本腹膜透析医学会評議員、日本腎不全合併症医学会評議員・理事、認定NPO法人腎臓病早期発見推進機構理事、日本腎不全栄養研究会顧問、日本高齢者腎不全研究会代表世話人、四国透析療法研究会世話人、徳島透析療法研究会世話人
小松 まち子	徳島市医師会糖尿病対策委員会委員
野間 喜彦	日本糖尿病学会学術評議員、徳島県医師会生活習慣病予防対策委員会糖尿病対策班班長、糖尿病対策推進会議地域委員（日本医師会、日本糖尿病学会）、徳島県糖尿病協合理事、プラス1000歩県民運動促進会会長、徳島CDEJ会顧問医師、徳島NST研究会幹事、徳島大学医学部臨床教授、徳島県保険者協議会顧問
宮 恵子	徳島市医師会女性医師プロジェクト委員
坂東 弘康	徳島県立海部病院名誉院長、徳島大学医学部臨床教授、日本禁煙学会評議員、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会徳島県支部長
井上 朋子	日本腹膜透析医学会評議員、日本腎不全合併症医学会評議員、日本腎・血液浄化AI学会理事、日本腎不全合併症医学会総務委員、日本腎・血液浄化AI学会広報委員・学術委員
川島 友一郎	徳島大学臨床講師、徳島県歯科医師連盟評議員、徳島県歯科医師会地域保健部常任委員、徳島市歯科医師会代議員
田代 学	日本アフレルス学会関西地方会評議員、徳島透析療法研究会幹事、日本腎不全合併症医学会評議員、日本透析医学会評議員、日本透析医学会学術委員会 コメディカルスタッフ研究助成基金運営委員会委員・専門医制度委員会 研修プログラム小委員会委員・専門医制度委員会 専門医認定小委員会委員
島 久登	東北大学大学院医学系研究科大学院非常勤講師、日本腎臓学会評議員、日本透析医学会統計調査委員会 統計解析小委員会委員、日本動脈硬化学会評議員、日本高血圧学会評議員、日本アフレルス学会評議員
三好 人正	日本消化器内視鏡学会四国支部評議員、徳島大学大学院保健科学研究科非常勤講師
岩瀬 俊	徳島大学医学部非常勤講師
志内 敏郎	日本腎臓病薬物療法学会理事・代議員・専門薬剤師認定制度委員長・広報委員、徳島県病院薬剤師会理事、徳島腎と薬剤研究会会長、CKD・CVD薬剤研究会会長、徳島薬剤師循環器研究会世話人、YMTM合同薬剤研究会（吉野川・美馬・つるぎ・三好合同） 世話人・幹事、厚生労働科学研究補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）「国民のニーズに応える薬剤師の専門性のあり方に関する調査研究」専門薬剤師認定制度認定委員会委員長を研究協力者
村上 真也	徳島腎と薬剤研究会事務局、CKD・CVD薬剤研究会事務局
原 恵子	徳島NST研究会幹事
森 恭子	徳島腎と栄養研究会幹事
松浦 香織	徳島県医療栄養士協議会幹事

診療統計等 (2021年4月～2022年3月)

■外来患者延数 ■歯科患者延数 ■入院患者延数 ■新入院患者延数

外来患者延数	歯科患者延数	入院患者延数	新入院患者延数
106,896名	9,697名	36,339名	2,081名

■血液透析患者数 (3月31日現在)

川島病院	川島透析クリニック	鴨島川島クリニック	鳴門川島クリニック
497名	26名	127名	120名
脇町川島クリニック	阿南川島クリニック	藍住川島クリニック	在宅透析
112名	53名	90名	5名
合計			
1,030名			

■延べ回数

川島病院	川島透析クリニック	鴨島川島クリニック	鳴門川島クリニック
58,797回	26,112回	19,513回	18,087回
脇町川島クリニック	阿南川島クリニック	藍住川島クリニック	合計
16,571回	7,339回	12,028回	158,447回
アフエレーシス			
48回			

■透析患者数

	新規導入患者数	患者数
HD	88名	1,030名
PD	18名	108名

■腎移植患者数 ●患者数／74名 3月31日現在

■主要処置・検査件数

消化器内視鏡	CT	冠動脈CT	シャントPTA
1,476件	4,642件	333件	539件
腎生検	心カテ/PTCA	RI	MRI
52件	214件	220件	1,784件
心エコー	骨密度	嚥下内視鏡	
3,012件	1,101件	6件	

座長、司会等／2021年1月～12月

水口 潤	CKD対策セミナー	特別講演	座長	2021/1/19
	中四国腎性貧血Webセミナー		座長	2021/3/4
	腎性貧血治療 Up To Date	特別講演	座長	2021/3/25
	日本医工学治療学会	セミナー	座長	2021/5/1
	マスーレッド錠新発売講演会		座長	2021/5/20
	第66回日本透析医学会	会長講演	座長	2021/6/4
	第66回日本透析医学会	会長特別企画	座長	2021/6/4
	第66回日本透析医学会	特別講演	座長	2021/6/5
	第66回日本透析医学会	セミナー	座長	2021/6/5
	第66回日本透析医学会	セミナー	座長	2021/6/6
	第66回日本透析医学会学	シンポジウム	座長	2021/6/6
	第19回日本高齢者腎不全研究会	セミナー	座長	2021/7/11
	徳島県透析エキスパート講演会	特別講演	座長	2021/7/29
	これからのCKD治療を考える		座長	2021/8/27
	ダブロデュスタットWebセミナー	特別講演	座長	2021/9/9
	第57回日本移植学会	シンポジウム	座長	2021/9/19
	徳島心・腎連関研究会		座長	2021/9/30
	第27回日本HDF医学会	シンポジウム	座長	2021/10/23
	第27回日本HDF医学会	セミナー	座長	2021/10/23
	第27回日本腹膜透析医学会	セミナー	座長	2021/10/30
	徳島透析療法研究会	セミナー	座長	2021/11/7
西谷 真明	ウバシタ新発売記念講演会	基調講演	座長	2021/11/21
	日本透析アクセス医学会	セミナー	座長	2021/11/27
	日本透析アクセス医学会	教育講演	座長	2021/11/28
	I-HDF研究会	セミナー	座長	2021/12/12
深田 義夫	第66回日本透析医学会学術集会・総会		座長	2021/6/4-6/5
岡田 一義	第66回日本透析医学会学術集会・総会		司会	2021/6/6
坂東 弘康	第47回日本血液浄化技術学会	教育講演	座長	2021/4/18
	第66回日本透析医学会学術集会	学会・委員会企画	座長	2021/6/4
	第66回日本透析医学会学術集会	会長特別企画	座長	2021/6/4
	第66回日本透析医学会学術集会	招待講演	座長	2021/6/6
	第66回日本透析医学会学術集会	特別講演	座長	2021/6/6
	ロケルマ発売1周年記念講演会 in Tokushima	特別講演	座長	2021/6/17
	第19回日本高齢者腎不全研究会	教育講演	座長	2021/7/11
	ダブロデュスタット WEBセミナー	一般演題	座長	2021/9/9
	第27回日本HDF医学会学術集会・総会	セミナー	座長	2021/10/23
	第27回日本腹膜透析医学会学術集会・総会	セミナー	座長	2021/10/30
田代 学	第66回日本透析医学会学術集会・総会	コメディカル透析セミナー17	司会	2021/6/5
	第66回日本透析医学会学術集会・総会	コメディカル透析セミナー32	司会	2021/6/6
井上 朋子	第27回日本腹膜透析医学会・学術集会	シンポジウム6	司会	2021/10/31
川島 友一郎	第62回全日本病院学会in岡山		座長	2021/8/21
志内 敏郎	徳島循環器薬剤師セミナー		座長	2021/3/2
	第6回YMTM合同薬剤研究会		座長	2021/3/13
	第10回CKD・CVD薬剤研究会		座長	2021/4/13
	第27回徳島腎と薬剤研究会		座長	2021/4/20
	Sanofi Medical Management Web in 四国		座長	2021/7/1
	第11回CKD・CVD薬剤研究会		座長	2021/7/28
	薬薬連携セミナー		座長	2021/9/16
	第28回徳島腎と薬剤研究会		座長	2021/11/4
	日本腎臓病薬物療法学会	ランチョンセミナー	座長	2021/11/7
道脇 宏行	第66回日本透析医学会学術集会・総会		座長	2021/6/6
	第19回日本高齢者腎不全研究会	イブニングセミナー	座長	2021/7/10
多田 浩章	第66回日本透析医学会学術集会・総会	シンポジウム	司会	2021/6/4
大石 晃久	第4回日本心臓リハビリテーション学会四国支部地方会	一般演題	座長	2021/3/21
数藤 康代	第19回日本高齢者腎不全研究会		座長	2021/7/11
	第51回徳島透析療法研究会		座長	2021/11/7



編集後記

日本では今もおマスク生活が続いています。
マスクをしていると、喜怒哀楽が隠れてしまいます。
カタルからの熱狂は、本来の人間らしい表情を一瞬だけ戻してくれました。

今年は例年になく多くの皆さんにご協力頂きました。
マスクの下から新しい発見がたくさんありました。

広報誌発行に携わって下さった全ての皆さんに感謝いたします。

広報委員長 川島友一郎

診療統計等 (2021年4月～2022年3月)

手術・処置件数

手術総数	結石破碎	シャントPTA	ペースメーカー植え込み
1,606件	97件	539件	24件

栄養指導件数 ●指導件数／3,992件

糖尿病教室 ●2件

①2021年9月16日	コロナ禍の運動療法について	参加3名
②2022年3月10日	1.糖尿病と腎臓 2.簡単・実践!食事・運動療法	参加4名

リハビリ実施単位数	●理学 25322単位
	●作業 4793単位
	●言語 837単位 (2021年12月に言語聴覚士が入職したため、実施期間は2021年12月～2022年3月での総単位)

ケアハウス飛鳥入居者数(延べ)	598名
デイサービス利用者数(延べ)	6609名
ヘルパーステーション利用者数(延べ)	803名
在宅介護支援センター計画者数(延べ)	1398名

送迎バス (2022年3月31日現在)	●川島病院透析棟	96名
	●鴨島川島クリニック	57名
	●鳴門川島クリニック	30名
	●脇町川島クリニック	26名
	●阿南川島クリニック	15名
	●藍住川島クリニック	24名
	小 計	248名
	●介護タクシー	9名
	合 計	257名

治験	●川島病院 第Ⅲ相試験	1件
	●川島透析クリニック 第Ⅲ相試験	1件